

令和7年第3回
泉区区づくり推進横浜市議員会議

令和7年9月5日（金）午後2時から
泉区総合庁舎4階4ABC会議室

- 1 座長選出
- 2 区長あいさつ
- 3 令和6年度泉区個性ある区づくり推進費事業実績 【資料1】
- 4 令和7年度泉区個性ある区づくり推進費執行状況 【資料2】
- 5 令和8年度泉区予算編成の考え方（案） 【資料3】
- 6 その他
第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）の区民意見募集について
【資料4】

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 事業実績



令和7年9月5日

泉 区

令和6年度泉区決算総括表

1 区分別総括表

(単位:千円)

	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額 (A)-(B)	備考
自主企画事業費	95,963	95,963	93,914	2,049 (97.86%)	
統合事務事業費	37,025	37,025	32,495	4,530 (87.77%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	660,071	663,181	669,076	△ 5,895 (100.89%)	
計	793,059	796,169	795,485	684 (99.91%)	

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

施策	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額 (A)-(B)	主な事業
施策1 とどけよう!いずみの魅力	27,928	27,928	26,581	1,347 (95.18%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・農を生かしたまちづくり事業
施策2 はぐくもう!地域の力	22,699	22,699	21,328	1,371 (93.96%)	・地域力支援事業【重点】 ・ごみ減量化推進事業【重点】 ・脱炭素化推進事業
施策3 まもろう!暮らしの安全・安心	26,604	26,604	27,550	△ 946 (103.56%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
施策4 ささえあおう!健やかなまち	18,732	18,732	18,455	277 (98.52%)	・泉わくわくプラン推進事業 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】 ・元気に育て!子育て子育て支援事業
計	95,963	95,963	93,914	2,049 (97.86%)	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区分	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額 (A)-(B)	備考
統合事務費	20,701	20,701	16,648	4,053 (80.42%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
統合事業費	16,324	16,324	15,847	477 (97.08%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	37,025	37,025	32,495	4,530 (87.77%)	

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区分	当初予算額	予算現額(A)	決算額(B)	差引額 (A)-(B)	備考
区庁舎、土木事務所	168,625	168,625	173,431	△ 4,806 (102.85%)	
公会堂	40,154	40,440	41,445	△ 1,005 (102.49%)	
地区センター等	161,956	163,541	163,538	3 (100.0%)	地区センター 集会所
ログハウス	9,577	9,602	9,280	322 (96.65%)	こどもログハウス
区民文化センター	111,387	111,539	111,539	0 (100.0%)	
老人福祉センター	40,541	41,026	41,026	0 (100.0%)	
コミュニティハウス	69,142	69,349	69,312	37 (99.95%)	
スポーツセンター	47,480	47,850	47,850	0 (100.0%)	
広場・遊び場	1,209	1,209	1,583	△ 374 (130.93%)	子供の遊び場 町のはらっぱ、スポーツ広場
区庁舎・区民利用施設修繕費	10,000	10,000	10,072	△ 72 (100.72%)	
計	660,071	663,181	669,076	△ 5,895 (100.89%)	

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 事業実績

(予算額(千円))《決算額(千円)》

施策1 とどけよう! いずみの魅力(7事業)		
予算額(27,928) 決算額《26,581》		
1 定住・転入促進事業 重点	R6 予算額	R6 決算額
区政推進課	7,942	7,438
<p>子育て世代をはじめとする泉区内外の多くの人に「住み続けたい」「住みたい」と感じてもらうため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めました。また、今後のゆめが丘駅周辺の開発・ゆめが丘大規模商業施設「ゆめが丘ソラトス」の開業を契機としたイベント等の開催や、泉区内を周遊するスタンプラリーを実施しました。</p> <p>区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街等多様な主体と連携し、ゆめが丘を起点とした泉区全体のにぎわいを創出することで、定住・転入につなげました。</p> <p>(1) 魅力発信プロモーション(2,705)《3,773》</p> <p>交通アクセスや子育て環境、水と緑に恵まれた生活環境等の泉区の魅力の効果的にPRするため、特設PRサイト「いずみくらし」やSNS広告、いずみくらし冊子等、様々な媒体を活用して発信しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>市庁舎イベント「わくわく!子どもイベント」出展:10月19日、20日</p> <p>SNS・電車内広告等:1~3月</p> </div> <p>(2) 多様な主体との協働による魅力創出プロモーション(2,637)《2,235》</p> <p>泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信しました。</p> <p>ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>ライター募集:9月1日~24日</p> <p>ライター講座実施(全4回):10月~12月</p> <p>掲載記事:10記事</p> </div> <p>イ 「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を発揮する情報発信を図りました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>泉くみん交流会開催:2月22日、14名参加</p> <p>泉区ファンカフェ会:3月15日、20名参加</p> </div>		

(3) 魅力体感プロモーション～ゆめが丘発～ **拡充** (2, 600) ≪1, 430≫

泉区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街や事業者と連携して泉区内を周遊する企画を行いました。

ア 「ゆめが丘ソラトス」を活用し、泉区の魅力や重点施策を発信するイベントを開催しました。 (9月21日、3月15日)

イ 区内を周遊して、泉区の魅力を巡るスタンプラリーを実施しました。

1回目：9月1日～9月30日、2回目12月13日～1月12日
参加登録者数：679名（1回目、2回目合計）



市庁舎イベント



ローカルライター取材先（和泉川中央水辺愛護会）



デジタルdeスタンプラリー

2 いずみ文化振興事業	R 6 予算額	R 6 決算額
地域振興課	3, 6 1 0	3, 4 2 0
<p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進しました。</p>		
<p>(1) 文化振興事業（760）≪658≫</p>		
<p>ア 区民ホール事業 区内文化団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援しました。 (通年)</p>		
<p>イ 「泉区お散歩&商店街マップ」の作成・発行 地域の魅力を発見しながら楽しく散策できる「泉区お散歩&商店街マップ」を作成・発行しました。 (8月)</p>		
<p>ウ 泉つるし飾り展 区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示しました。 また、天王森泉館などの区内施設で同時期に開催される、「つるし飾り展」の情報を泉区ホームページで提供しました。 (2月)</p>		
<p>(2) いずみ伝統文化保存事業（2, 850）≪2, 762≫</p>		
<p>泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援しました。 また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて広告を展開しました。</p>		
<p>（いずみ相模凧揚げ会：5月5日、1月6日 太鼓・お囃子フェスティバル：6月16日 横浜いずみ歌舞伎公演：10月19日、20日 相鉄等での広告掲出：9月～10月 横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月7日～11日）</p>		

3 農を生かしたまちづくり事業 区政推進課	R6 予算額	R6 決算額
	1,019	962
<p>泉区の重要な資源である農について、様々なコンテンツを通じて普及啓発を行うことで、区内外の多くの人に魅力を発信し、農への理解を深める取組を実施しました。</p> <p>(1) 農を生かしたまちづくり事業（1,019）《962》</p> <p>直売所マップ「いずみ自慢」の発行や農に関する取材記事の掲載をとおして、区内農家や地産地消に関する情報を発信しました。また、援農団体と連携した講座や地産地消マルシェ等のイベントをとおして、区民等が農に触れ、身近に感じられる機会を創出しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>「いずみ自慢」の改訂版発行：11月 農業応援隊と連携した農講座の実施：12月8日 地産地消マルシェ：3月22日</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【みどり環境局区配】（590）《493》</p> <p>地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進しました。また、推定野菜摂取量測定器「ベジチェック」を活用し、講演会などで野菜摂取の現状と対策について栄養士やヘルスマイトからのアドバイスを実施しました。</p> </div>		

4 水・緑・みち魅力づくり支援事業	R6 予算額	R6 決算額
区政推進課、泉土木事務所	1, 775	1, 686
<p>泉区の歴史と文化を育んできた河川や緑環境を、地域団体等と連携し地域資源として活用することにより、泉区の魅力を創出しました。あわせて、道路・公園・水辺で活動する愛護会等の活動や交流を支援しました。</p> <p>(1) 愛護会活動支援（910）≪1, 147≫</p> <p>和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行いました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>四ツ谷湧水における花苗提供 ：6月9日、11月10日</p> <p>和泉遊水地における菜の花種まき ：10月31日</p> <p>立場駅前交通広場における花苗提供：5月31日、10月31日、2月28日</p> </div> <p>(2) 愛護会交流支援（635）≪370≫</p> <p>公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>視察会：9月24日</p> <p>交流会：2月8日</p> </div> <p>(3) 緑環境保全活動支援（230）≪169≫</p> <p>地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援しました。</p>		

5 深谷通信所跡地等活用事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	7, 166	6, 922

区政推進課

深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行いました。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行いました。

(1) 広場等管理運営 (7, 037) ≪6, 793≫

跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行いました。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施しました。

〔 草刈り：年6回
イベント開催：11月23日 〕

(2) 協議会運営支援 (129) ≪129≫

跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援しました。

○ 跡地利用推進事業【都市整備局事業】(6,000) ≪9,508≫

跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに国有地処分の準備を行いました。また、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行いました。

〔 管理柵設置：8～11月
防草シート設置、樹木剪定：1～3月 〕

○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】(15,000) ≪0≫

外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、手続等を進めました。

○ 大規模施設跡地等墓地整備事業【健康福祉局事業】

(81,000<全市>) ≪74,309<全市>≫

深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する検討、手続等を進めました。

○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【みどり環境局事業】

(100,000) ≪62,418≫

深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続を進めました。

6 広報事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	区政推進課	4, 0 6 6
<p>「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信しました。</p>		
<p>(1) 泉区ホームページ事業（109）≪97≫</p> <p>区ホームページを通じて区政に関する情報を発信しました。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めました。</p> <p style="text-align: right;">〔 アクセス件数：年1,620,697件（前年度比222,589件増） Xポスト回数：160回（前年度比20回減） 〕</p>		
<p>(2) 泉区生活・防災マップ作成事業（1,492）≪1,106≫</p> <p>区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行しました。 （3月、10,000部）</p>		
<p>(3) 泉区生活便利帳作成事業（532）≪536≫</p> <p>区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行しました。 （3月、6,000部）</p>		
<p>(4) 泉区広報戦略事業（1,933）≪2,240≫</p> <p>区民の必要とする情報を戦略的に情報発信すべく、地域メディアと連携して情報発信しました。また、区民と一体となった情報発信のため、「#住むなら泉区」ロゴマークの普及を進めました。</p> <p style="text-align: right;">〔 ・地域メディアを活用した情報発信：年3回 ・「#住むなら泉区」ロゴマーク周知 区庁舎内掲示（ポスター・シール）：4月～ ロゴマーク入り啓発物品配布：4月～ 〕</p>		
<p>○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】（7,556）≪7,449≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報よこはま」発行事業 「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みました。 ・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業 福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」とあわせて配布しました。 （3月） 		

7 泉区区民意識調査事業 新規	R 6 予算額	R 6 決算額
	2,350	2,173

区政推進課

区民に対して、区の事業・サービスに対する意見を調査することによって、経年による区民意識の変化や区政に対する区民ニーズを的確に把握し、施策に反映していくため、実施しました。

(1) 泉区区民意識調査事業 (2,350) ≪2,173≫

第5期地域福祉保健計画の策定や区の施策立案等に活用するため、区民の意向や意識を調査しました。

調査期間：6月24日～7月12日

回答数：1,786件/3,000件

(回答率：59.5%)

結果公表：11月

○ 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【みどり環境局事業】

(4,846,592<全市>) ≪4,805,596<全市>≫

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めました。

○ ガーデンシティ横浜の推進（各区連携）【みどり環境局区配】

(2,760) ≪2,214≫

花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行いました。

○ GREEN×EXPO 推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO 推進局区配】(3,000) ≪2,892≫

GREEN×EXPO 2027 への参加等につなげるため、引き続き広報PR・機運醸成に向けた取組を進めました。

○ 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(2,500) ≪2,500≫

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めました。

○ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】(3,000) ≪2,530≫

整備効果を検証する準備として、交通量調査等を行いました。

○ 地域の総合的な移動サービス検討【都市整備局事業】

(268,954<全市>) ≪139,592<全市>≫

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、関係者と調整しながら活動経費助成や調査の実施支援等を行いました。

○ 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(100) ≪64≫

新たな図書館ビジョンを軸として策定された第三次横浜市民読書活動推進計画をふまえて、泉区読書活動推進目標の策定に着手しました。また、会議やイベントを通じ、関係者(図書館、学校、区内読書関連施設、区役所)間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進しました。

施策2 はぐくもう！地域の力（10事業）

予算額（22,699）決算額≪21,328≫

1 地域力支援事業 重点	R6 予算額	R6 決算額
	区政推進課、福祉保健課	6,101

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進しました。また、地域での多様な課題解決に向けて、泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営支援、地域支援に携わる職員の育成を実施しました。

(1) 泉区地域協議会運営支援（538）≪240≫

地域の課題解決に関する情報交換などを行う泉区地域協議会の運営支援を行いました。令和6年度をもって泉区地域協議会は発展的解消し、今後は地域支援チームによる支援など既存の仕組みを活用し、地域主体の地域運営を支援していくこととなりました。

定例会：6月13日、2月13日

課題検討部会：7月11日、9月5日、11月14日

(2) 新たな担い手の発掘 **拡充**（1,655）≪2,106≫

区社会福祉協議会のボランティアセンターと連携し、小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を実施し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげました。

令和6年度から全地区で展開し、夏祭りや敬老会、運動会など、地域のイベント等のお手伝いを募集しました。様々な地域活動団体へ事業の活用を呼び掛けたことや、学校の協力も得ながら事業の周知を行ったことで、多くの子どもたちが地域で活躍しました。

（活動回数：100回、参加人数：621人）



下和泉ハロウィン（下和泉地区）



区民まつり

(3) 地域活動コーディネーター等派遣（300）≪70≫

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動団体へ地域活動コーディネーター等の派遣を行いました。

(4) 地区経営委員会活動費用助成（350）≪230≫

地区経営委員会が行う多様な地域活動を持続させるため、各地区経営委員会の運営支援や地域運営補助金の交付を行いました。

(5) 地域支援担当職員育成(50)《0》

地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図りました。

転入責任職向け研修：4月16日
転入職員向け研修：5月22、23日
支援チーム向け研修：11月25、12月5日

(6) 団体向け魅力向上講座(165)《135》

自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体の課題である担い手不足の解消に向け、次世代が参加したくなる魅力ある団体運営について学ぶ講座を開催しました。

(伝える！伝わる！広報講座：9月17日、10月23日、11月6日)

(7) いっずんサポート補助金(地域課題解決支援事業補助金)(2,430)《1,670》

区内で自主的に活動している自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる取組に対し、補助金を交付しました。

一次募集申請期間：4月1日～10日
一次募集交付決定団体数：9団体
二次募集申請期間：8月20日～9月6日
二次募集交付決定団体数：7団体

(8) 地域力支援事務費(613)《818》

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行いました。

○ 地域の担い手応援事業【市民局区配】(583)《315》

地域の課題解決やまちの魅力づくりを学び合う講座を行う「地域づくり大学校」を実施し、泉区の特徴を生かしたカリキュラムを通じて、地域活動の人材発掘・育成を図りました。
(講座開催：12月～令和7年2月)

2 商店街振興支援事業

R6 予算額

R6 決算額

地域振興課

1,462

1,415

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開しました。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業(1,462)《1,415》

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行いました。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、「いっずんカレー」及び「いっずんハロウィン」等を行いました。併せて、商店街の認知度を高めるために、散歩の途中で立ち寄れる店舗の紹介を掲載した「泉区お散歩&商店街マップ」を作成しました(再掲)。

いっずんカレー：7～8月、18店舗参加
いっずんハロウィン(スイーツ)：10月、6店舗参加
商店街ありがとうスタンプラリー：2月(512件応募)
泉区お散歩&商店街マップの作成：8月【再掲】

3 多文化共生推進事業	R 6 予算額	R 6 決算額
地域振興課、こども家庭支援課	1, 571	1, 484
<p>多様な文化を持つ人々がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援しました。</p> <p>(1) 多文化共生のまちづくり推進事業（590）≪554≫ 多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援しました。</p> <p>(2) コミュニケーション支援事業（936）≪930≫ ア 外国籍等区民の身近な相談窓口であるいずみ多文化共生コーナーを運営し、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」の活用や、「多文化共生レター」及び「いずみ区生活便利パンフレット」を新たに発行し、外国籍等区民が日常生活に必要とする情報等を多言語で発信しました。</p> <div style="text-align: center;"> { <p>多文化共生レターの発行：2月 いずみ区生活便利パンフレットの発行：3月</p> } </div> <p>イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障のないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催しました。(10～11月：9回、1～3月：9回)</p> <p>(3) 外国籍等区民への子育て支援事業（45）≪0≫ 外国籍等区民に対して、妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるためのサポート時や、乳幼児健診後のフォロー及び個別心理対応等が必要となった児童を対象に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行いました。＜ベトナム語・中国語＞ (年7回)</p>		

4 区民活動支援センター事業 地域振興課	R 6 予算額	R 6 決算額
	1, 192	1, 155
<p>区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談対応、地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行いました。</p>		
<p>(1) 区民活動支援センター運営事業（699）≪598≫</p>		
<p>ア 区民活動に関する相談対応業務及び学習機材等の貸出を行いました。</p>		
<p>イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「センターだより（いずみ区民活動支援センター情報誌）」等を発行しました。 (6月、9月、1月)</p>		
<p>ウ 人財バンク登録者の活動内容の紹介や作品展示を区民ホール及び区内商業施設で開催し、団体の活動を支援しました。 { イトーヨーカドー立場店：3月3日～7日 区民ホール：3月10日～14日 }</p>		
<p>エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行いました。 (2月28日)</p>		
<p>(2) 生涯学習・地域活動支援事業（493）≪557≫</p>		
<p>ア 地域の力を地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進しました。また、併せて登録データをホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供しました。</p>		
<p>イ 自治会町内会や区民活動団体等が抱える課題解決及び地域まちづくりの推進に必要なノウハウ等の習得やスキルアップを支援するための講座を実施しました。 { マッチング支援講座：7月22日・25日、2月19日 地域活動実践講座「伝える！伝わる！広報講座」 ：9月17日、10月23日、11月6日 }</p>		
<p>ウ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施しました。 { 生涯学習講座：6月30日、1月20日・3月4日 体験会：10月1日 }</p>		

5 自治会町内会振興事業 地域振興課	R 6 予算額	R 6 決算額
	2, 4 4 9	2, 4 0 0
<p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めました。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援しました。</p>		
<p>(1) 自治会町内会交流推進事業 (2, 099) ≪2, 110≫</p>		
<p>掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付しました。</p>		
<p>地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表しました。また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。</p>		
<p style="text-align: center;">〔 ・ 連自治会町内会役員等永年在職者表彰：4月～5月、11 連合 54名 ・ 自治会町内会長永年在職者表彰：2月25日、15名 〕</p>		
<p>(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業 (300) ≪240≫</p>		
<p>自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助しました。</p>		
<p style="text-align: right;">(補助金交付団体：6 団体)</p>		
<p>(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50) ≪50≫</p>		
<p>自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行いました。</p>		
<p style="text-align: right;">(ホームページ開設：65 団体)</p>		
<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(44,067) ≪43,163≫</p> <p>自治会町内会、地区連自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助しました。</p>		
<p>○ 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】(0) ≪0≫</p> <p>自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する相談や、事務手続きなどを支援しました。</p>		
<p>○ 自治会町内会館脱炭素化推進事業【市民局区配】(63,960) ≪11,055≫</p> <p>脱炭素社会の実現に向け、自治会町内会館への省エネ設備導入費用の一部を補助しました。</p>		

6 区民スポーツ振興事業 地域振興課	R6 予算額	R6 決算額
	1, 778	1, 632
<p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体を支援しました。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施しました。</p> <p>(1) スポーツ振興団体支援事業（1, 190）≪1, 177≫ 泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化しました。あわせて、地域の担い手団体に対し、安全管理の意識向上のための勉強会を開催しました。</p> <div style="text-align: right; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> 泉区民スポーツフェスティバル：10月20日 安全管理の勉強会：5月27日 </div> <p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業（588）≪456≫ スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催しました。(11月23日)</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】（1, 713）≪1, 636≫ 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援しました。</p> </div>		

7 ごみ減量化推進事業 重点 地域振興課	R6 予算額	R6 決算額
	3, 625	3, 456
<p>令和6年1月から「ヨコハマ プラ5.3計画（以下「新プラン」といいます。）」が策定されました。新プランの達成に向けて区民や事業者、多様な団体や関係課との協働により、取組を推進しました。</p>		
<p>併せて、清潔できれいな街ヨコハマを実現するため、地域の清掃活動の支援等を行いました。</p>		
<p>(1) ごみ減量化活動支援事業（2, 625） ≪2, 627≫</p>		
<p>ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会（12地区）に交付しました。</p>		
<p>イ 新プランの推進に向けた啓発物品等の作成や、大学と協働したスポGOMI開催を始めとした啓発活動を進めました。 (スポGOMI：9月28日)</p>		
<p>ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して脱炭素社会の実現・SDGsの達成に向けた具体的な行動の変容につながる普及・啓発を進めました。</p>		
<p>エ 商業施設等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みました。</p>		
<p>オ きれいな街づくり、新プランの推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰しました。 (5月29日)</p>		
<p>(2) プラ資源分別拡大プロモーション事業 新規（1, 000） ≪829≫</p>		
<p>令和6年10月から始まった「プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大」に向けて、区民の脱炭素行動を推進するための意識醸成や具体的取組について広報・啓発を実施しました。</p>		
<p>ア 自治会・町内会、地域団体、その他区民を対象に、プラスチック資源の分別拡大について、その背景（脱炭素化の推進）や分別方法について啓発を実施しました。 (7月～9月)</p>		
<p>イ 区内公共交通機関において、プラスチック資源の分別拡大について広く周知を図るためバス車内での動画掲出等の広報を実施しました。 (9月)</p>		
<p style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> ○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】（879） ≪784≫ 清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を実施しました。 (4月～3月：96回実施) </p>		

8 脱炭素化推進事業 区政推進課	R 6 予算額	R 6 決算額
	8 9 5	8 9 5

脱炭素社会形成のため、区内大学や小学校等と連携しながら、キャンペーンの実施や各種イベントへの出展等により区民の理解促進を図りました。

(1) 脱炭素化理解促進事業（695）《606》

区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、区独自の啓発リーフレット「泉区版環境ハンドブック」を各種イベント等で配布するとともに、「泉区サマーECOチャレンジ」や環境教育講座などの各種企画を実施しました。

〔 泉区サマーECOチャレンジ：7月20日～8月31日
環境教育講座の実施：12月21日 〕

また、プラスチック資源の分別拡大を契機として、より多くの区民の行動変容につながるよう、関係部署等と連携しながら更なる普及啓発に取り組みました。



泉区サマーECOチャレンジ



泉区環境教育講座

(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業（200）《289》

区内大学との協働により、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線での身近な脱炭素化行動の普及啓発に取り組みました。

〔 環境啓発ワークショップ：11月3日（泉区民ふれあいまつり）
環境啓発動画の作成・発信：10月～
シェアサイクル普及啓発記事掲載（タウンニュース）：3月20日 〕

9 窓口案内ボランティア事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	区政推進課	6 2 6

公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所づくりを行いました。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげました。

(1) 窓口案内ボランティア事業 (6 2 6) ≪ 6 2 3 ≫
 窓口案内に加え、ボランティアと区職員による意見交換の場として定例会議を実施しました。
 (定例会議：年2回)

10 泉区民ふれあいまつり支援事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	地域振興課	3, 0 0 0

泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援しました。

(1) 泉区民ふれあいまつり支援 (3, 0 0 0) ≪ 3, 0 0 0 ≫
 泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援しました。
 (11月3日)

○ 青少年指導員事業【統合事業費】(3, 2 4 0) ≪ 3, 1 3 1 ≫
 青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援しました。

〔 泉区青少年指導員全員研修会：6月9日、参加者124名
 青少年フェスティバル：3月2日、出演12団体(271名) 〕

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】(1, 2 3 5) ≪ 1, 1 5 0 ≫
 学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援しました。

施策3 まもろう！暮らしの安全・安心（7事業）

予算額（26,604）決算額≪27,550≫

1 防災対策事業 重点	R6 予算額	R6 決算額
	総務課、福祉保健課、生活衛生課	7,261

地域や関係機関との連携を強化し、震災風水害対策に一層取り組みました。
特に、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び地域防災の担い手の確保・育成を図りました。

(1) 地域防災の担い手支援事業（3,825）≪4,243≫

若い世代の防災意識の向上と、地域防災活動への参加促進を目的としたイベントを実施するとともに、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行うことで、地域防災活動の活性化及び将来にわたる地域防災の担い手の確保・育成を図りました。

ア 防災フェア、防災アトラクションなどのイベントや、小学生を対象とした防災出前講座の実施により、若い世代の防災意識の向上、自助・共助の取組の推進を図り、地域防災の担い手の確保・育成につなげました。

（ 防災フェア：11月23日、約1,000人來場
防災アトラクション：11月24日、269人來場
小学生を対象とした防災出前講座：5校 ）

イ 災害に強いまちづくりを推進するため、町の防災組織等を対象とした集合研修を実施しました。（9月6日、7日、10月4日、22団体）

ウ 各地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、地域からの要請による防災出前講座や防災まち歩き、防災相談を実施しました。（出前講座：26団体）

エ 地域の防災力の更なる向上のため、地域からの要請により防災の専門知識を有するアドバイザーを派遣し、研修会や訓練の支援を行う「地域防災アドバイザー派遣事業」を実施しました。（5団体）

オ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施しました。

○ **地域の防災担い手育成事業【総務局事業】**
（20,948<全市>）≪20,534<全市>≫
地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進しました。

○ **「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（8,634）≪8,731≫**
「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図りました。

○ **災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（319）≪202≫**
災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援しました。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】

(28,000<全市>) ≪17,534<全市>≫

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図りました。

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】

(12,000<全市>) ≪7,158<全市>≫

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を無料で代行しました。

○ 木造住宅耐震事業【建築局事業】(97,650<全市>) ≪163,927<全市>≫

旧耐震基準(昭和56年5月末以前の耐震基準)の木造住宅を対象に耐震診断の実施や、耐震改修工事、除却工事及び防災ベッド等設置に要する費用を補助し、耐震化の取組を促進しました。

(2) 広報・啓発事業(766) ≪922≫

区民の自助・共助の意識を高めるため、多様な広報手段を活用して啓発を行いました。

ア 世代に応じた多様な広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報発信を行いました。

(広報よこはま6月号・9月号(風水害対策)、1月号(震災対策))

イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催しました。(3月5日)

ウ 日頃の備えや地震発生時の対応等についてまとめた「泉区震災対策パンフレット」のやさしい日本語版を作成し、日本語を母語としない住民にもわかりやすい情報発信を行いました。

(3) 地域防災拠点機能強化事業(779) ≪1,003≫

発災時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行えるよう、地域防災拠点の機能強化を図りました。また、備蓄庫資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を保てるよう計画的に維持管理を行いました。

ア 地域防災拠点運営委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催しました。併せて、地域防災拠点運営等の功労者に対し表彰を行いました。(5月31日)

イ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに実施しました。(11月17日)

ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。(7月26日、27日)

エ 実践的な地域防災拠点運営に向けた対策に関する議論・検討のために、地域防災拠点運営委員長会を開催しました。(1月19日)

オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。

(参与説明会：4月17日、22日、動員職員研修会：8月23日)

カ 地域防災拠点防災備蓄庫にある防災資機材の修繕・点検及び燃料等消耗品について計画的な維持管理を行いました。

○ **地域防災活動奨励助成金【総務局区配】**（2,640）《2,357》

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理費の一部として奨励助成金を交付しました。

○ **災害対策備蓄事業【総務局事業】**（213,069<全市>）《182,266<全市>》

発災直後の市民の食料不足等に備え、市民の安全確保に関わる食料及び飲料水等を備蓄しました。また、期限を迎える食料を確認し、更新計画に則り、更新するとともに、効率的かつ恒久的な備蓄サイクルを構築しました。

○ **横浜防災ライセンス事業【総務局事業】**（1,114<全市>）《559<全市>》

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図りました。

(4) **防災体制の整備・強化事業**（1,528）《2,438》

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行うために、防災機関との連携強化を図りました。また、円滑な区災害対策本部運営を行うための資機材の適切な維持管理と整備を行いました。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催しました。（書面開催：10月11日）

イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」「防災とボランティア週間」に、関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施しました。

（研修：9月20日、訓練：1月28日）

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、泉土木事務所・泉警察署・泉消防署等と連携した風水害情報受伝達訓練を実施しました。（6月10日）

また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう風水害対策訓練を実施しました。

（7月10日）

エ 区職員を対象に区防災計画等についての研修会を実施しました。（5月14、15日）

オ 区災害対策本部の運営に必要な資機材等（例：止水板・排水ポンプの購入）を整備し、適切に維持管理を行いました。

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を整備しました。

キ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに実施しました。【再掲】（11月17日）

(5) 災害時医療調整・保健活動事業（273）《138》

発災時に迅速かつ的確な医療救護活動ができるよう、区内医療関係機関との情報共有・訓練等を目的とした連絡会議等を開催しました。

また、広報紙等を活用し、災害時医療の啓発に努めました。

ア 泉区災害医療連絡会議及び研修の開催

(会議：9月26日、1月23日 研修：3月1日)

イ のぼり旗訓練、通信訓練の実施

(のぼり旗：10月21～23日、3月11日 通信訓練：偶数月)

ウ 災害時医療に関する啓発活動

(広報：10月、3月)

エ 災害時診療用の医療用品の備品管理（消毒薬等）

(6) 災害時ペット対策事業（90）《82》

ア 地域防災拠点訓練や防災イベント等において、災害時のペット同行避難に必要となる物品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知すると共に、地域住民の理解を深めました。 (5回)

イ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難者の具体的な受入方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援しました。 (4回)

ウ 地域防災拠点に一時飼育場所の設定、ペット同行避難訓練等をはたらきかけ、発災時の体制整備を進めました。

(一時飼育場所設定済拠点：13拠点/22拠点 (令和6年度末時点))

2 防犯対策推進事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	地域振興課	5, 4 6 2

地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指しました。

(1) 地域連携事業（687）《628》

ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行いました。

(6月4日、9月11日、12月11日、2月20日)

イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行いました。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施しました。

(「いずみ安全・安心メール」の配信：週1回)

ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施しました。

エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進しました。(累計788台)

(2) 地域防犯力支援事業（3, 447）《3, 355》

ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供しました。

(のぼり旗配布数：284団体737枚)

イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施しました。

ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開しました。

エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付しました。

(こども110番プレート配布数：6団体150枚)

(3) 地域防犯対策巡回警備事業（1, 328）《1, 373》

青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施しました。(5月～3月：52日間)

○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】

(669, 059<全市>)《718, 936<全市>》

地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行いました。

○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】

(31, 500<全市>)《23, 074<全市>》

犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助しました。

○ 落書き防止事業【市民局区配】(44)《35》

落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行いました。また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援しました。

3 交通安全対策推進事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	地域振興課	4, 4 2 7
<p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施しました。</p> <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業 (3 8 1) ≪ 3 7 4 ≫ 関係行政機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行いました。</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業 (7 9 3) ≪ 6 8 3 ≫ ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用しました。 イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行いました。 (3月)</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業 (3, 2 5 3) ≪ 2, 7 0 8 ≫ ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換や意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援しました。 イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示を設置するなど、通学路の安全対策を図りました。</p>		

4 自転車等放置防止事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	地域振興課	4 4 0
<p>駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図りました。</p> <p>(1) 自転車等放置防止事業 (4 4 0) ≪ 2 6 8 ≫ 自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援しました。 また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催しました。</p>		

5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 生活衛生課	R 6 予算額	R 6 決算額
	5 3 7	4 8 3
<p>「食とくらしの安全」に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発を行いました。さらに、地域活動に伴う食品取扱いで食中毒予防など「食の安全・安心」や社会福祉施設等の健康被害発生防止、ハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」について必要な支援を行いました。</p>		
<p>(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業（266）《232》</p>		
<p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を実施しました。(11月3日)</p> <p>イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運営の支援を行いました。(73施設)</p> <p>ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図りました。(3回)</p> <p>エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を開催しました。(3回)</p> <p>オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施しました。(広報よこはま8月号、庁内放送(8月))</p> <p>カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、製造工程に着目した衛生管理手法であるHACCP(ハサップ)の取組を進めました。(7回)</p>		
<p>(2) ハチ等の駆除支援事業（100）《85》</p>		
<p>ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発しました。(広報よこはま7月号)</p> <p>イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行いました。また、駆除機材や蜂防護服等の貸出を行いました。 (相談件数 ハチ：519件 ネズミ：426件)</p>		
<p>(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業（171）《166》</p>		
<p>ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時や窓口に事務手続きに来た飼い主に対し、犬の適正飼育等のチラシを配布し、普及啓発を行いました。</p> <p>イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行いました。(10月8日)</p> <p>ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進しました。</p> <p>エ 動物愛護週間(9月20日～26日)に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図りました。(9月17日～9月30日 区民ホール)</p>		

6 区役所環境向上事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	総務課、税務課	7, 195
<p>区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みました。</p> <p>(1) 区庁舎等の環境整備 (5, 871) ≪6, 592≫ 区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行いました。</p> <p>(2) 泉区人権啓発推進事業 (550) ≪403≫ 区民を対象とした人権啓発講演会を実施しました。(12月4日) また、人権意識の向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施しました。(7月～2月)</p> <p>(3) 窓口対応職員研修 (250) ≪220≫ 区民サービス向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施しました。 (基礎編：6月、レベルアップ編：10～12月)</p> <p>(4) 税務申告窓口サービス向上 (524) ≪457≫ 確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行いました。(令和7年2月17日～3月17日)</p>		

7 区民相談事業	R 6 予算額	R 6 決算額
	区政推進課	1, 282
<p>泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施しました。</p> <p>(1) 泉区外国籍等区民相談事業 (1, 282) ≪1, 181≫ ア 中国語相談 (週1回、810件) イ ベトナム語等相談 (月2回、265件)</p> <p>○ 市民相談事業【統合事業費】(1, 701) ≪1, 697≫ 区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談(法律・公証・交通事故・行政・行政書士)を実施しました。</p>		

○ **道路整備事業【道路局区配及び局事業】**

- ・都市計画道路権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）および環状3号線（中田地区）の測量、用地買収に向けた交渉を行いました。
- ・上飯田第354号線（中田北二丁目地区）等区内5箇所、道路整備に向けた用地取得及び道路整備工事等を行いました。
(一部歩道整備完了)

○ **河川改修事業【下水道河川局区配及び局事業】**

- ・和泉川では、瀬谷区境から東海道新幹線交差部までの区間で浚渫などを行いました。
(8月完成)
- ・阿久和川では、令和5年度に引続き、橋際橋上流の護岸工事を行いました。(3月完成)
- ・阿久和川に整備されている「まほろば」のリニューアルに向けた検討を行いました。

○ **下水道整備事業【下水道河川局区配及び局事業】**

- ・和泉町第二公園において、令和5年度に引続き、中和田雨水幹線の整備を行いました。
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策をいずみ野地区や上飯田地区等で行いました。

○ **公園再整備事業【みどり環境局区配】**

- ・弥生台南公園など区内の7公園で遊具の更新など施設改良工事を行いました。
(うち4公園完成)

施策4 ささえあおう！健やかなまち（9事業）

予算額（18,732）決算額≪18,455≫

1 泉わくわくプラン推進事業	R6予算額	R6決算額
	福祉保健課	2,262

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めました。

また、令和8年度からの第5期泉区地域福祉保健計画の策定に向け、令和6年度は、区計画の骨子について地域や関係機関とともに検討し策定しました。

(1) 計画の推進（812）≪715≫

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催しました。また、分科会として地域福祉保健計画策定・推進検討会を開催し、地域や関係機関の方々とともに、令和6年度中に第5期計画の骨子策定を行いました。

〔 地域福祉保健推進協議会：7月5日、1月24日
地域福祉保健計画策定・推進検討会：7月5日、9月24日、3月14日 〕

(2) 計画の周知・啓発（1,000）≪1,095≫

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参加してもらうため、広報やイベントの開催を通じて、区民に対する周知・啓発を進めました。

また、毎年2月を推進強化月間と位置付けており、泉わくわくプランの地区別計画に基づく取組を区民の方に知っていただくため、地区ごとの活動をまとめたパネルの展示や地域活動団体によるワークショップなどを行うイベント等を開催しました。

（泉わくわくプラン推進イベントの開催：2月22日及び25日～28日（来場者計777名））



泉わくわくプラン推進イベントの様子

(3) 民生委員・児童委員欠員地区活動支援 新規（450）≪252≫

地区民児協の活動を補助することにより、欠員地区で安定的な見守り体制を持続させるとともに、欠員地区を担当する民生委員・児童委員の負担感を軽減し、充実した地域福祉につなげました。

2 泉区地域包括ケア推進事業 重点 高齢・障害支援課	R6 予算額	R6 決算額
	2,092	1,887
<p>急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みました。</p>		
<p>(1) わたしのアクション！推進事業（1,226）《1,178》</p>		
<p>高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成しました。加えて、2025年に向けた泉区アクションプランの取組振り返りのため、有識者、関係機関、関係団体、専門職による連絡会を開催しました。（地域包括ケアシステム構築に関する連絡会：1月16日、参加者49人）</p> <p>また、高齢者の生活支援の充実に向けて、民間企業・施設等の多様な主体との情報交換会を開催し、フレイル予防や移動支援、居場所づくり等のインフォーマルサービスの創出へ向けた検討を行いました。</p> <p>（多様な主体による生活支援の充実へ向けた情報交換会：12月24日、参加者51人）</p>		
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（400）《358》</p> <p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区アクションプランの推進に向けた取組を行いました。</p>		
<p>○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】</p> <p>（356,979＜全市＞）《336,614＜全市＞》</p> <p>市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営しました。患者家族や病院からの相談業務のほか、医療・介護従事者の多職種連携、市民向け講演会、医師向け研修を行いました。</p>		
<p>(2) 認知症等地域支援事業（726）《625》</p>		
<p>認知症のご本人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の人を支える家族や支援者、地域の人に向けて、認知症当事者の視点から、認知症を理解する講演会を開催しました。認知症の人が生きている世界を知ること、認知症当事者への理解と関心を深めることができ、地域での見守り体制を推進しました。</p> <p>（7月6日、参加者120人）</p> <p>また、区民の認知症予防・介護予防意識を高めるため、タブレットを用いた脳年齢測定会を実施しました。（6月6日、9月19日、12月12日、3月6日、参加者計82人）</p>		
<p>○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】（430）《307》</p> <p>認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行いました。</p>		

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】(462) ≪375≫

○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業【健康福祉局区配】(446) ≪363≫

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施しました。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援しました。

さらに、健診、医療、介護データ等を活用し、地域の健康課題を踏まえ、生活習慣病等の重症化予防と生活機能維持の両面から、高齢者一人ひとりの健康課題に着目したフレイル対策を先行的に3区(南、栄、泉)で実施しました。

(3) 緊急時の支援(90) ≪34≫

親族からの支援が望めない高齢者等が緊急入院・入所する際の移送費や、入院・入所中に必要な日用品の確保、支給を行いました。

(4) 高齢者社会参加支援(50) ≪50≫

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、個人・団体を対象とした功労者表彰等を支援しました。
(シニアクラブ大会での表彰 66件：6月27日)

3 健康づくり活動支援事業 福祉保健課	R 6 予算額 3, 1 8 3	R 6 決算額 3, 0 5 2
<p>運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上につなげました。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みました。</p>		
<p>(1) 生活習慣改善・がん検診啓発事業 (1, 109) ≪1, 080≫</p>		
<p>ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員会、食生活等改善推進員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「みんなの健康アップ！フェスティバル」を実施しました。(6月6日、来場者292名)</p> <p>イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコレート立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行いました。</p> <p>ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施しました。</p> <p>エ 運動動画「ポッコリおなか解消筋力トレーニング」を作成し、テレビでの放映や動画を用いた講座を実施する等様々な形で周知しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>3月9日～31日 YCVで放映</p> <p>3月22日「ゆめが丘WELL-BEING TOWN FESTA」にて運動講座(参加者97名)</p> </div>		
<p>(2) 食習慣の改善事業 (445) ≪439≫</p>		
<p>ア 生活習慣病の予防のための、個別の食生活相談を行いました。</p> <p>イ 食生活推進員等地域人材と連携して区域の食育講座「災害対策のプロから学ぶ特別講演会 元気がでる災害食！自分と家族の命を守る 備蓄の知恵」を開催しました。(6月28日、参加者147名)</p> <p>ウ 食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地域で食育講座を開催しました。(年4回)</p>		
<p>(3) 働き・子育て世代への健康づくり事業 (1, 629) ≪1, 533≫</p>		
<p>ア 4か月健診の保護者等を対象に、歯科衛生士による保健指導を実施しました。</p> <p>イ 3歳児健診の保護者等を対象に、ヘルスチェック(骨健康度測定、ベジチェック)や栄養士による保健指導を実施しました。</p> <p>ウ 乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行いました。</p>		
<p>○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局・医療局区配】(910) ≪812≫</p> <p>健康増進計画である健康横浜21に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病の重症化予防及び生活習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めました。</p>		
<p>○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】(182) ≪176≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健活動推進員や食生活等改善推進員(ヘルスメイト)に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施しました。 ・食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施しました。 		
<p>○ 感染症対策事業【医療局区配】(290) ≪218≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行いました。 ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催しました。 		

4 障害児・者社会参加促進支援事業 高齢・障害支援課	R6 予算額	R6 決算額
	1,428	1,251
<p>障害の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援しました。</p> <p>(1) 泉ふれあいシールラリー 拡充 (1,232) ≪1,110≫ 障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催しました。障害のある方々が日頃活動している区内の事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活の一端を知っていただき、障害への理解を深めました。 また、事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方とのやり取りを通して、障害当事者の社会参加促進を支援しました。 (11月7日～12月6日開催)</p> <p>(2) 自主製品等販売活動支援事業 (170) ≪114≫ 様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害者の社会参加促進を支援しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin-left: 400px;"> <p>区庁舎区民ホール：12団体、239回 市営地下鉄戸塚駅：3団体、年26回 市営地下鉄立場駅：4団体、年24回</p> </div> <p>(3) 難病支援 (26) ≪26≫ 難病患者とその家族を対象とする交流会の開催にあたり、支援ボランティアを派遣し参加しやすい環境を整備しました。 (年8回)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】 (1,075,280<全市>) ≪937,414<全市>≫ 居住者の利用環境改善のため、令和5年度から続く日中活動棟新設工事を完了し、A棟改修工事に着手しました。</p> </div>		

5 いずみっこ子育て支援事業 こども家庭支援課	R6 予算額	R6 決算額
	1,910	1,802
<p>養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができることを目指し、講座や教室を開催するとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境整備に取り組みました。</p>		
<p>(1) パパ・ママ子育て支援事業 (1,066) ≪1,054≫</p>		
<p>ア いいKAGENな子育てプレクラス</p>		
<p>初めての出産・育児を控えた参加者が、安心して出産・子育てを行うために必要な知識や沐浴などの育児手技を学べるよう実践を交えた教室を実施しました。</p>		
<p style="text-align: right;">妊婦編：年12回、193人 産婦編：年12回、182人</p>		
<p>また、母親・両親教室各回の外部講師の情報共有を図り、参加者が親になるイメージをもてるような教室運営を目的に、講師間連絡会を開催しました。(連絡会：8月6日)</p>		
<p>イ 赤ちゃん教室</p>		
<p>区内10か所の会場で、初めて子育てを行う養育者を対象に、育児相談や健康教育(離乳食・虫歯予防、事故予防等)、仲間づくりをすすめ、子育てを支援しました。また、地域住民が運営協力者として従事しました。(年100回、1,721人)</p>		
<p>(2) 乳幼児健診等保育サポート事業 (502) ≪339≫</p>		
<p>乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートしました。(52回開催)</p>		
<p>(3) 子育て支援情報提供事業 (342) ≪409≫</p>		
<p>ア ウェブサイトでの子育て情報の発信</p>		
<p>泉区のプロモーションサイトである「いずみくらし」及び泉区役所ホームページ上の子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信しました。</p>		
<p>イ 子育てガイドブックの印刷</p>		
<p>地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちょこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布しました。</p>		
<p>ウ 情報提供・発信の強化</p>		
<p>こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の面談時等にタブレット機器を活用した情報提供・発信を行いました。また、窓口の情報発信用モニターや乳幼児健診会場へ設置予定のデジタルサイネージを活用して、情報発信を強化し、養育者に必要な情報の整備を行いました。</p>		

6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 重点	R6 予算額	R6 決算額	
こども家庭支援課	3, 120	3, 240	
<p>子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない、孤立しない子育て支援の充実を図りました。</p>			
<p>(1) 地域の子育て支援力向上事業 拡充 (2, 570) ≪2, 727≫</p>			
<p>ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信</p>			
<p>子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりの推進のため、区内関係各所や各種イベント等で子育て応援マークやステッカーを配布するとともに、動画を活用し周知を進めました。</p>			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <p>子育て応援マーク：配布 7,300 個（累計配布 15,000 個） 子育て応援ステッカー作成配布：500 枚（9月～） 動画放映：区内スーパー店頭（7月）、庁舎内</p> </td> </tr> </table>			<p>子育て応援マーク：配布 7,300 個（累計配布 15,000 個） 子育て応援ステッカー作成配布：500 枚（9月～） 動画放映：区内スーパー店頭（7月）、庁舎内</p>
<p>子育て応援マーク：配布 7,300 個（累計配布 15,000 個） 子育て応援ステッカー作成配布：500 枚（9月～） 動画放映：区内スーパー店頭（7月）、庁舎内</p>			
<p>イ 子育てに関する実態調査</p>			
<p>子育て家庭の実態調査を行い、令和元年度に行った子育てに関する実態調査との比較をし、子育て支援施策の検討を行いました。また今回の調査は、横浜市大との共同研究として実施しました。 （アンケート調査：6～9月、882人回答）</p>			
<p>○ 子育て応援サポーターの支援【こども青少年局区配】 (11, 425) ≪11, 406≫</p> <p>泉区地域子育て支援拠点「すきっぷ」を、NPO法人との協働契約にて運営しました。地域子育て支援拠点に求められる機能のひとつである人材育成の一環として、泉区独自で「子育て応援サポーター」を育成しました。</p> <p>子育て応援サポーターは、子育てサロンなどの地域の子育て支援の場に出向き、身近な相談相手として活動しました。</p>			
<p>(2) 子ども虐待予防事業 (550) ≪513≫</p>			
<p>ア エリア別要保護児童対策地域協議会</p>			
<p>児童虐待の早期発見、迅速かつ的確な対応のため、保育所や小・中学校、民生委員・児童委員等を対象に地域と連携した見守り強化を目指し、区配予算で「要保護児童対策地域協議会実務者会議」を開催しました。さらに、区独自でもより地域に根差したネットワークの構築や連携の強化が必要と考えるため、2か年で区内全地域で開催できるよう、開催地エリアを選定し「エリア別要保護児童対策地域協議会」を実施しました。</p>			
<p>(年3回開催)</p>			
<p>イ 心理職による養育者面接</p>			
<p>児童虐待の予防を目的に、子育ての負担や不安のある養育者に対して、心理職による面接を行いました。また、対象者が集中して相談できるよう、保育協力者を配置しました。 (年22回実施、養育者14人 保育17人)</p>			

7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 こども家庭支援課	R 6 予算額	R 6 決算額
	1, 3 6 6	1, 1 9 9
<p>保育施設・幼稚園等においては、在園児の保育のみでなく、地域における子育て支援の推進も求められています。保育施設・幼稚園等と子育て支援機関が連携し、保育施設・幼稚園等を利用しない世帯が安心して子育てできる環境を整え、一体的に子育て支援に取り組むとともに、効果的な情報発信を通じて保育の質の向上と保育ニーズへのきめ細かな対応を図ることで、待機児童ゼロの継続や保育の必要性が高い保留児童の解消につなげました。</p> <p>(1) 保育施設・幼稚園等との協働による保育施設PR事業（355）《345》 保育施設・幼稚園等と地域子育て支援拠点が協働し、保育士等による絵本の読み聞かせ等企画の実施に加え、入所に向けた各施設の紹介パネルの展示や地域で実施されている子育て支援事業について情報発信するイベント「いずみっこひろば」を開催しました。 (9月10日～14日)</p> <p>(2) 保育園地域支援事業（279）《205》 市立和泉保育園や市立北上飯田保育園において、保育施設・幼稚園等を利用していない地域の子育て世帯に対して、気軽に相談や情報交換できるような居場所を提供するとともに、こどもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座を行いました。 (年64回：18回開催済、97人参加)</p> <p>(3) 職場復帰講座（96）《85》 育児休業等からの職場復帰を希望する子育て世帯を対象に、職場復帰の際に直面する課題の解決方法等意見交換する講座を開催しました。 (2月22日)</p> <p>(4) 保育サービス等の情報発信（636）《565》 保育施設・幼稚園等に関する様々な情報を冊子やウェブサイト等を通じて情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによるきめ細かな相談等を通じて、多様な保育ニーズに対応しました。 (冊子発行：8月、2,000部)</p>		

8 元気に育て！子育て子育て応援事業 重点 新規 こども家庭支援課	R6 予算額	R6 決算額
	1, 318	1, 198
<p>「子育てに優しいまち泉区」を目指して、地域の子育て支援の事業への利用促進及び活動の充実を図ることにより、泉区での子育て、子育てを応援しました。また、学校等に悩みを抱えている児童生徒とその保護者の支援及び、不登校児童生徒を支援している事業者の活動を支援しました。</p>		
<p>(1) お出かけ応援シールラリー（660）《709》</p>		
<p>泉区内に設置されている「親子が遊びや交流を経験し、子育て相談や子育て情報等を得ることができる施設」の認知度向上と、実際にその会場に足を運ぶきっかけ作りを目的として、4か月児健診を受診した乳児及びその養育者を対象に、地域で子育て支援を実施している会場を巡るシールラリーを開催しました。（7月開始）</p>		
<p>(2) 子育て支援グループの活動充実支援事業（509）《420》</p>		
<p>地域の方々の力で、継続して子育てを支援していただいているグループに対して、これまでの功績をたたえ、区長からのメッセージを届けました。 あわせて、活動を充実させるためのプレゼントを贈呈しました。（感謝会：11月29日）</p>		
<p>(3) 不登校・ひきこもり事業者活動支援事業（149）《68》</p>		
<p>ア 講演会の開催</p>		
<p>不登校児童生徒とその保護者等悩みを抱えている方々に向けて、社会的自立のきっかけにつながることを目的とした講演会を開催しました。講演会当日は支援事業者ブースも設置し事業紹介を行うことで、相談につながる支援も行いました。（12月10日）</p>		
<p>イ 支援者連絡会の開催</p>		
<p>不登校・ひきこもり支援事業者向けの意見交換会等を通じ、事業者の活動を支援するとともに支援者相互の連携強化を図り、相談先の選択肢を増やしました。 (年7回開催)</p>		
<p>○ 不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】 (708, 913<全市>)《860, 601<全市>》 不登校児童生徒の居場所について、公民連携（業務委託）による教育支援センターとしてハートフル西部（令和5年10月）を開設しました。令和6年4月からは、泉区内（最寄り駅：相鉄線いずみ野駅）に、常設の拠点が開設されました。</p>		

9 子育て応援区役所の環境整備事業 新規	R6 予算額	R6 決算額
こども家庭支援課	2,053	2,765
<p>乳幼児健診などで区役所に訪れる子育て世帯を対象として、子育てや泉区の魅力に関する情報を発信し、子育て世帯の安心感や区民の定住促進につなげました。また、「子育てに優しいまち泉区」を子育て世帯の方々に実感してもらうため、福祉保健センター（乳幼児健診実施会場）について、子連れの来庁者にも優しい環境を整備しました。</p> <p>(1) 福祉保健センター情報発信強化事業（359）《627》 乳幼児健診実施会場にデジタルサイネージを導入し、乳幼児健診の受診者や来庁者に対して泉区の子育てに関する情報を発信しました。 (7月)</p> <p>(2) 福祉保健センター環境改善（1,594）《1,835》 子育て世帯が、乳幼児健診実施会場を日常的に憩いの場や養育者同士の情報交換等の場として活用できるよう、キッズサークルの設置やトイレの環境を整備し、利便性の向上を図りました。 (7月より順次設置)</p> <p>(3) 区民ホール活用事業（100）《303》 乳幼児健診の実施日にあわせて地域の子育て支援の取り組みについて周知啓発しました。また、乳幼児健診受診時の記念として来庁者が立ち寄れるようなフォトスポットを整備しました。 (7月)</p>		

○ **生活保護事業【健康福祉局区配】**（2, 770, 535）≪2, 727, 927≫
生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行いました。
(2,353 世帯 2,969 人)

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配】**（12, 616）≪1, 604≫
生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施しました。
(延相談者：541 人)

○ **寄り添い型生活・学習支援事業【子ども青少年局・健康福祉局区配】**
（30, 572）≪28, 477≫
生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施しました。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施しました。

・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施

利用者1人あたり週2回
利用登録者23人、延利用者798人

・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施

利用者1人あたり週2回
利用登録者58人、延利用者1,463人

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】**（807）≪806≫
不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指しました。
(利用者23人、延個別相談回数120回)

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 事業実績

(予算額(千円))《決算額(千円)》

4つの施策ごとに記載

各施策の予算額

① 各施策の決算額

施策● □□□□□□□□ (▲事業)
 予算額 (〇〇,〇〇〇) 決算額《〇〇, 〇〇〇》

1 □□□□□□□□事業 重点	R6 予算額	R6 決算額
	〇, 〇〇〇	〇, 〇〇〇

自主企画事業名

各事業の予算額

② 各事業の決算額

各取組項目

(1) □□□□□□□□ **拡充** (〇, 〇〇〇) 《〇, 〇〇〇》

各取組の予算額

③ 各取組の決算額

(〜〜 : 〇月〇日)

④ 実績

(2) □□□□□□□□ (〇, 〇〇〇) 《〇, 〇〇〇》

(〇回、〇〇〇人参加)

統合事業

○ □□□□□事業【統合事業費】(〇, 〇〇〇) 《〇, 〇〇〇》

(〇月)

区配または局事業

泉区予算額または全市予算額

○ □□□□□事業【〜〜局区配】(〇, 〇〇〇) 《〇, 〇〇〇》

泉区決算額または全市決算額

令和7年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況



令和7年9月5日

泉 区

令和7年度泉区予算総括表

1 区分別総括表

(単位:千円)

	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
自主企画事業費	96,543	95,963	580 (0.60%)	
統合事務事業費	38,984	37,025	1,959 (5.29%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	679,515	660,071	19,444 (2.95%)	
計	815,042	793,059	21,983 (2.77%)	

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

施策	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	主な事業
施策1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり	26,991	27,928	△ 937 (△3.36%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・農を生かしたまちづくり事業
施策2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり	22,271	22,699	△ 428 (△1.89%)	・地域力支援事業【重点】 ・自治会町内会振興事業 ・脱炭素化推進事業
施策3 安全・安心のまちづくり	26,696	26,604	92 (0.35%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
施策4 あらゆる世代がいきいきと暮らせるつながりづくり	20,585	18,732	1,853 (9.89%)	・泉わくわくプラン推進事業【重点】 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・いずみっこ子育て支援事業 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】
計	96,543	95,963	580 (0.60%)	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区分	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
統合事務費	22,313	20,701	1,612 (7.79%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
統合事業費	16,671	16,324	347 (2.13%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	38,984	37,025	1,959 (5.29%)	

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区分	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	備考
区庁舎、土木事務所	178,868	168,625	10,243 (6.07%)	
公会堂	42,038	40,154	1,884 (4.69%)	
地区センター等	168,399	161,956	6,443 (3.98%)	地区センター 集会所
ログハウス	10,365	9,577	788 (8.23%)	こどもログハウス
区民文化センター	115,391	111,387	4,004 (3.59%)	区民文化センター
老人福祉センター	41,990	40,541	1,449 (3.57%)	老人福祉センター
コミュニティハウス	70,919	69,142	1,777 (2.57%)	コミュニティハウス
スポーツセンター	40,469	47,480	△ 7,011 (△14.77%)	スポーツセンター
広場・遊び場	1,176	1,209	△ 33 (△2.73%)	子供の遊び場 町のはらっぱ、スポーツ広場
区庁舎・区民利用施設修繕費	9,900	10,000	△ 100 (△1.00%)	
計	679,515	660,071	19,444 (2.95%)	

令和7年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況

(予算額(千円))

施策1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり(7事業)		
予算額: 26,991 (R6年度: 27,928)		
1 定住・転入促進事業 重点 拡充	R7 予算額	R6 予算額
区政推進課	8,178	7,942
<p>子育て世代をはじめとする泉区内外の多くの人に「住み続けたい」「住みたい」と感じてもらうため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めます。また、令和6年7月に開業した「ゆめが丘ソラトス」を活用したイベント等の開催や、泉区内を周遊するスタンプラリーを実施します。</p> <p>区内外の方々に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街等多様な主体と連携し、ゆめが丘を起点とした泉区全体のにぎわいを創出することで、定住・転入につなげます。</p>		
<p>(1) 魅力発信プロモーション(2,505)</p> <p>交通アクセスや子育て環境、水と緑に恵まれた生活環境等の泉区の魅力を効果的にPRするため、特設PRサイト「いずみくらし」やSNS広告、いずみくらし冊子等、様々な媒体を活用して発信します。</p>		
<p>(2) 多様な主体との協働による魅力創出プロモーション(3,023) 拡充</p> <p>泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信します。</p> <p>ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区を取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信します。 (募集: 8月、講座: 9月~11月)</p> <p>イ 「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を発揮する情報発信を図ります。 (開催: 下半期)</p> <p>ウ 子どもに人気がある、泉区マスコットキャラクター「いっずん」のグッズを販売し、泉区への愛着心向上を図ります。 (新規グッズ販売: 秋頃)</p>		
<p>(3) 魅力体感プロモーション~ゆめが丘発~(2,650) 拡充</p> <p>泉区内外の多くの方々に泉区の魅力を知ってもらうため、区内の大型商業施設や商店街、事業者と連携して各種イベントを企画します。</p> <p>ア 「ゆめが丘ソラトス」を活用し、泉区の魅力を発信・体感するイベントを開催します。 (ソラトス開業1周年イベント出展: 8月10~11日、下半期)</p> <p>イ 区内を周遊して、泉区の魅力を巡るスタンプラリーを実施します。 (開催: 11月頃)</p>		

2 いずみ文化振興事業 地域振興課	R7 予算額	R6 予算額
	3, 446	3, 610
<p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進します。</p>		
<p>(1) 文化振興事業（346）</p> <p>ア 区民ホール事業 区内文化団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援します。</p> <p>イ 泉つるし飾り展 区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。 また、天王森泉館などの区内施設で同時期に開催される、「つるし飾り展」の情報を泉区ホームページで提供します。 (2月)</p> <p>(2) いずみ伝統文化保存事業（3, 100） 泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援します。 また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて交通機関や商業施設において広報を展開します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>いずみ相模凧揚げ会：5月5日、1月 太鼓・お囃子フェスティバル：6月22日 横浜いずみ歌舞伎公演：10月18日、19日 横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月14日～16日</p> </div>		

3 農を生かしたまちづくり事業 拡充 区政推進課	R7 予算額	R6 予算額			
	1,610	1,019			
<p>泉区の重要な資源である農について、様々なコンテンツを通じて普及啓発を行うことで、区内外の多くの人に魅力を発信し、農への理解を深めます。</p>					
<p>(1) 農を生かしたまちづくり事業 (1,610) 拡充</p>					
<p>区内よこはま地産地消サポート店紹介冊子「泉味めぐり」の発行や、直売所・収穫体験デジタルマップの更新により、区内農家や地産地消に関する情報を発信します。また、援農団体と連携した講座や地産地消マルシェ等のイベントをとおして、区民等が農に触れ、身近に感じられる機会を創出します。</p>					
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">泉味めぐり改訂版発行：10月頃</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">地産地消マルシェ：11月、3月</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">地産地消バスツアー：10月26日、31日</td> </tr> </table>			泉味めぐり改訂版発行：10月頃	地産地消マルシェ：11月、3月	地産地消バスツアー：10月26日、31日
泉味めぐり改訂版発行：10月頃					
地産地消マルシェ：11月、3月					
地産地消バスツアー：10月26日、31日					
<table border="1" style="width: 100%; border-radius: 10px;"> <tr> <td style="padding: 10px;"> <p>○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【みどり環境局区配】(600)</p> <p>地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。</p> </td> </tr> </table>			<p>○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【みどり環境局区配】(600)</p> <p>地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。</p>		
<p>○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【みどり環境局区配】(600)</p> <p>地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。</p>					

4 水・緑・みち魅力づくり支援事業 泉土木事務所、区政推進課	R7 予算額	R6 予算額						
	1, 857	1, 775						
<p>泉区の歴史と文化を育んできた自然環境を地域資源として活用し、地域団体などと連携しつつ泉区の特性を生かした魅力ある地域づくりを進めます。</p>								
<p>(1) 愛護会活動支援（1, 022）</p>								
<p>和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行います。</p>								
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 20px;">四ツ谷湧水における花苗提供</td> <td style="padding-left: 20px;">： 6月<u>8日</u>、11月</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 20px;">和泉遊水地における菜の花種まき</td> <td style="padding-left: 20px;">： 10月</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 20px;">立場駅前交通広場における花苗提供</td> <td style="padding-left: 20px;">： 5月<u>30日</u>、10月、3月</td> </tr> </table>			四ツ谷湧水における花苗提供	： 6月 <u>8日</u> 、11月	和泉遊水地における菜の花種まき	： 10月	立場駅前交通広場における花苗提供	： 5月 <u>30日</u> 、10月、3月
四ツ谷湧水における花苗提供	： 6月 <u>8日</u> 、11月							
和泉遊水地における菜の花種まき	： 10月							
立場駅前交通広場における花苗提供	： 5月 <u>30日</u> 、10月、3月							
<p>(2) 愛護会交流支援（605）</p>								
<p>公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催します。</p> <table border="0" style="width: 100%; text-align: right;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 20px;">視察会</td> <td style="padding-left: 20px;">： 11月</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 20px;">交流会</td> <td style="padding-left: 20px;">： 2月</td> </tr> </table>			視察会	： 11月	交流会	： 2月		
視察会	： 11月							
交流会	： 2月							
<p>(3) 緑環境保全活動支援（230）</p> <p>地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。</p>								

5 深谷通信所跡地等活用事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課	6, 510

深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行います。

(1) 広場等管理運営（6, 387）

跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施します。（イベント：11月22日）

(2) 協議会運営支援（123）

跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。

深谷通信所跡地利用基本計画に基づき、公園、公園型墓園、道路の令和9年頃の都市計画決定に向け、市素案説明会等の都市計画手続や、環境影響評価準備書作成等の環境影響評価手続を進めます。

○ 跡地利用推進事業【都市整備局事業】（6,000）

跡地利用に関する全体調整を行うとともに、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行います。
（管理柵・防草シートの設置更新等：11月以降）

○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】（20,000）

外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、手続等を進めます。

○ 大規模施設跡地等墓地整備事業【健康福祉局事業】（51,000）

深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する検討、手続等を進めます。

○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【みどり環境局事業】（80,000）

深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続を進めます。

6 広報事業 区政推進課	R7 予算額	R6 予算額
	4,390	4,066
<p>「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信します。</p>		
<p>(1) 泉区ホームページ事業（110）</p>		
<p>区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めます。</p>		
<p>(2) 泉区生活・防災マップ作成事業（1,540）</p>		
<p>区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。 (3月)</p>		
<p>(3) 泉区生活便利帳作成事業（560）</p>		
<p>区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行します。 (3月)</p>		
<p>(4) 泉区広報戦略事業（2,180）</p>		
<p>区民の必要とする情報を戦略的に情報発信します。地域メディアとの連携や「#住むなら泉区」ロゴマークの普及などを進めます。</p>		
<p>○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】（7,807）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報よこはま」発行事業 「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。 ・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業 福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を「広報よこはま」に掲載します。 (3月) 		

7 区制 40 周年記念準備事業 新規	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課	1,000

令和 8 年度の区制 40 周年に向けて、区民の泉区に対する関心や愛着を高める取組を実施・検討し、地域の絆の深化やにぎわいの創出を行います。

(1) 区制 40 周年記念準備事業 (1,000) 新規

地域活動団体等の皆様とともに、区制 40 周年の取組内容について企画・検討を行い、プレイベントや区制 40 周年ロゴ制作等を行います。

実行委員会設立 : 6 月 24 日

ロゴ制作 : 7 月～10 月

プレイベント開催 : 11 月 3 日

- 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【みどり環境局事業】
(6,625,170<全市>)

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。

- ガーデンシティ横浜の推進 (各区連携)【みどり環境局区配】(2,000)

花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行います。

- GREEN×EXPO 推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO 推進局区配】(5,000)

GREEN×EXPO 2027 への参加等につなげるため、引き続き広報 PR・機運醸成に向けた取組を進めます。

- 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(3,050)

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

- 横浜市みんなのおでかけ交通事業【都市整備局事業】(295,380<全市>)

横浜市地域交通サポート事業に代わり、新たに「横浜市みんなのおでかけ交通事業」を令和 7 年度から開始し、買い物などの日常生活の移動が不便と感じる地域において、日常生活圏を移動するための新たな地域公共交通を導入することで、地域の移動課題の解決を目指します。

- 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(250)

新たな図書館ビジョンを軸として策定された第三次横浜市民読書活動推進計画に基づき泉区読書活動推進目標を定めます。また、会議やイベントを通じ、関係者(図書館、学校、区内読書関連施設、区役所)間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進します。

施策2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり（10事業）

予算額：2, 271（R6年度：22, 699）

1 地域力支援事業 重点	R7 予算額	R6 予算額
	5, 471	6, 101

区政推進課、福祉保健課

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進することが求められています。そこで、身近な地域の課題解決や魅力向上に取り組む団体を支援するとともに、地域支援に携わる職員のスキルアップを図ります。

(1) **新たな担い手の発掘（1, 732）** **拡充**

小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を実施し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげます。 （活動回数：36回、参加人数：153人（7月末時点））

また、地域課題の解決やまちの魅力づくり等に向けて、担い手や団体同士が学びあう講座「つながる地域活動ゼミ」を実施することにより、地域活動の人材発掘等につなげます。

(2) **地域活動コーディネーター等派遣（180）**

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、各地区へコーディネーター等の派遣を行います。

(3) **地区経営委員会活動費用助成（350）**

地域主体のまちづくりを推進している各地区経営委員会の取組を支援するため、地域運営補助金を交付します。

(4) **地域支援担当職員育成（270）** **拡充**

異動等により新たに着任した職員に対し地域支援の基本を学ぶ研修を実施することに加え、地域支援に従事する職員のスキルアップを図る研修などをあわせて実施します。

地域支援研修（転入責任職向け）：4月15日
 地域支援研修（転入職員向け）：5月15、20日
地域支援研修（中級編）：10月

(5) **地域課題解決支援事業補助金（いっずんサポート補助金）（2, 293）**

自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる取組を支援するため、補助金を交付します。

（交付申請期間：7月1日から8月15日まで）

(6) **地域力支援事務費（646）**

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行います。

2 商店街振興支援事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	1, 7 1 3

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業 (1, 7 1 3)

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、商店街の認知度を高め、活性化へつなげるイベントとして、泉区商店街連合会加盟店による「いっずんカレー」及び、「商店街応援ありがとうスタンプラリー」等を行います。

いっずんカレー：7～8月、19店舗参加

商店街応援ありがとうスタンプラリー：2月

3 多文化共生推進事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	1, 3 8 8

多様な文化を背景に持つ区民がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援します。

(1) 多文化共生のまちづくり推進事業 (1, 3 8 8)

ア 日本語に不慣れな外国籍等区民を対象に、日本語や日本の生活習慣を学ぶことで地域住民とコミュニケーションが図れることを目指した日本語教室を開催します。
(講座実施：第Ⅰ期(5～8月)、第Ⅱ期(9～12月)各12回)

イ 多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地において、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援するほか、地域住民が多文化交流を目的に開催する交流会や懇談会を支援します。

ウ 外国籍等区民の身近な相談窓口であるいずみ多文化共生コーナーを運営し、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」の活用や「多文化共生レター」を発行します。
(多文化共生レターの発行：年2回)

4 区民活動支援センター事業 地域振興課	R7 予算額	R6 予算額
	1, 192	1, 192
<p>地域が抱える課題が多様化、複雑化しているなか、地域が主体的に課題解決に取り組めるよう、区民活動支援センターを運営し、地域活動に関する情報提供や相談対応を行います。</p> <p>また、地域活動及び生涯学習のきっかけづくりや地域の担い手を育成する講座等を企画・実施し、地域が主体となっていく地域課題の解決や魅力ある地域づくりを支援します。</p> <p>(1) 区民活動支援センター運営事業 (1, 192)</p> <p>ア 区民活動に関する相談窓口として区民活動支援センターを運営し、相談対応や情報提供を行います。また、区民活動支援センターの認知度を高めるため、広報紙「センターだより」を発行します。(年3回発行)</p> <p>イ 区民利用施設ネットワーク会議の開催や地域ケアプラザ及び区社会福祉協議会との連携を強化し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行います。(区民利用施設ネットワーク会議：2月)</p> <p>ウ 自分の知識や経験を地域に役立てたいと考えている人材と地域をつなげるため、ボランティア講師、パフォーマー及びサークル・団体を登録する「泉区人財バンク」の登録並びに利用を促進します。また人財バンク登録者による講座や活動を紹介するイベントを開催し、人財バンク登録者の活動を支援します。(講師サポート講座：1テーマ(1回)、体験・PR展：3月)</p> <p>エ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりとなるような学びの支援となる講座を実施します。(生涯学習講座：2テーマ(2回))</p> <p>オ 地域や区民活動団体等が抱える課題の解決及び地域づくりの推進に必要なノウハウ等の習得やスキルアップを支援するための講座を実施します。(地域活動支援講座：3テーマ(9回))</p>		

5 自治会町内会振興事業 地域振興課	R7 予算額	R6 予算額
	3, 186	2, 449
<p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。</p>		
<p>(1) 自治会町内会交流推進事業（2, 656）</p>		
<p>掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付します。</p>		
<p>自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。また、地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表します。</p>		
<p style="text-align: center;">〔 ・ 連自治会町内会役員等永年在職者表彰：4月～5月、10 連合 67 名 ・ 自治会町内会長永年在職者表彰：2月 〕</p>		
<p>(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業（300）</p>		
<p>自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。</p>		
<p>(3) 自治会町内会 ICT 活用支援事業（230）新規</p>		
<p>自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。</p>		
<p>また、自治会町内会での ICT 活用促進に向けて、身近な活用事例の発信を庁内で連携して実施します。</p>		
<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】（53, 513） 自治会町内会、地区連自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助します。</p>		
<p>○ 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】（2, 460） 自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援します。</p>		
<p>○ 自治会町内会館脱炭素化推進事業【市民局区配】（6, 202） 脱炭素社会の実現に向け、自治会町内会館への省エネ設備導入費用の一部を補助します。</p>		

6 区民スポーツ振興事業 地域振興課	R7 予算額	R6 予算額
	1, 808	1, 778
<p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体を支援します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施します。</p>		
<p>(1) スポーツ振興団体支援事業（1, 220） 泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室等への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化します。併せて、地域の担い手団体に対し、安全管理の意識向上のため講習会を開催します。 (安全管理の講習会：9月)</p> <p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業（588） スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催します。 (イベント：11月22日)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】（3, 289） 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業の活動を支援します。</p> </div>		

7 ごみ減量化推進事業	R7 予算額	R6 予算額
	地域振興課	2,959
<p>次の世代へ良質な都市環境や地球環境を引き継ぐために、区民や事業者、多様な団体との協働により、脱炭素社会の実現に向けた施策を盛り込んだ「ヨコハマ プラ 5.3 計画」の取組を推進します。</p> <p>併せて、清潔できれいな街ヨコハマを実現するため、地域の清掃活動の支援等を行います。</p> <p>(1) ごみ減量化活動支援事業 (2,959)</p> <p>ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会 (12 地区) に交付します。</p> <p>イ 「ヨコハマ プラ 5.3 計画」の推進に向け、啓発物品等の作成・配布、食品ロス対策イベントの開催や大学と協働した取組等の啓発活動を進めていきます。 (食品ロス対策イベント：12月～2月)</p> <p>ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して脱炭素社会の実現やSDGsの達成に向けた具体的な行動の変容につながる普及・啓発を進めます。</p> <p>エ 清潔できれいな街の実現に向け、ごみ拾いSNS (ピリカ) を活用したキャンペーンを実施します。 (キャンペーン：9月)</p> <p>オ きれいな街づくり、「ヨコハマ プラ 5.3 計画」の推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰しました。 (5月28日)</p>		
<p>○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】(871)</p> <p>清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を実施します。 (96日 / 7月末時点：32日実施)</p>		

8 脱炭素化推進事業 拡充	R7 予算額	R6 予算額
	区政推進課	1,431
<p>脱炭素社会形成のため、区内大学や民間企業等と連携しながら、キャンペーンや各種イベントへの出展、ワークショップの開催等により、区民の理解促進を図ります。</p> <p>併せて、暑い夏場でも子どもたちが外出できるよう、熱中症対策を意識したイベント実施やクールシェアスポットの普及啓発を行っていきます。</p> <p>(1) 脱炭素化理解促進事業 (1,241) 拡充</p> <p>子どもを主なターゲットとすることで、親世代を含む多世代の区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、「泉区サマーECOチャレンジ」や環境教育講座、ワークショップ等の各種企画を実施します。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>サマーECOチャレンジ：7月19日～8月31日</p> <p>環境教育講座：8月24日、12月14日</p> <p>民間企業と連携した講座：8月30日</p> </div> <p>(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業 (190)</p> <p>区内大学との協働により、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線での身近な脱炭素化行動の普及啓発に取り組みます。</p> <p style="text-align: center;">(子ども向けワークショップの実施：11月3日 (泉区民ふれあいまつり))</p>		

9 窓口案内ボランティア事業 区政推進課	R 7 予算額	R 6 予算額
	1 2 3	6 2 6
<p>公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。</p> <p>(1) 窓口案内ボランティア事業 (1 2 3) 窓口案内に加え、ボランティアと区職員による意見交換の場として定例会議を実施します。併せて、新規活動者を対象に、業務説明や対応マナーに関する研修も行います。 (定例会議：年2回、研修会：年1回)</p>		

1 0 泉区民ふれあいまつり支援事業 地域振興課	R 7 予算額	R 6 予算額
	3, 0 0 0	3, 0 0 0
<p>泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。</p> <p>(1) 泉区民ふれあいまつり支援事業 (3, 0 0 0) 泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援します。 (11月3日)</p>		

○ 青少年指導員事業【統合事業費】(1, 6 6 1)
 青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。
 泉区青少年指導員全員研修会：6月8日、参加者 101名
 青少年フェスティバル：3月1日

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】(1, 2 3 5)
 学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援します。

施策3 安全・安心のまちづくり（8事業）

予算額：26,696（R6年度：26,604）

1 防災対策事業 重点	R7予算額	R6予算額
	6,161	7,261

総務課、福祉保健課、生活衛生課

区役所と地域や関係機関との連携を強化し、震災や風水害の対策に一層取り組みます。地域における自助・共助の取組を推進し、公助の取組と機能的につなげ、区内の災害対応力の向上を図ります。

(1) 地域防災力強化事業（2,561）

各種広報媒体を活用した情報発信やイベント実施等を通じて、区民の自助・共助の意識醸成と地域防災活動の担い手の確保・育成を図ります。さらに、研修の実施や防災に関する専門家（地域防災アドバイザー）の派遣等を通じて、町の防災組織の活動の活性化、地域防災力の向上を図ります。

ア 各種広報媒体を活用し、防災に関する情報を発信します。また、区民の防災意識向上のため、外部講師による防災講演会を開催します。

イ 防災フェアや、各家庭で防災・減災行動に取り組む防災チャレンジ、小学生を対象とした防災出前講座の実施等により、若い世代の防災意識の向上、地域防災活動の担い手の確保・育成につなげます。

〔 防災チャレンジ：8月～11月
 防災フェア：11月22日
 小学生を対象とした防災出前講座：2校 〕

ウ 地域防災力の向上のため、町の防災組織等を対象とした研修を実施しました。

また、防災に関する専門家（地域防災アドバイザー）を地域に派遣し、地域のニーズに応じた支援を行います。 （町の防災組織研修会：8月22日・23日、5団体）

エ 地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、区職員による防災出前講座や防災まち歩きを実施します。 （9団体実施）

オ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施します。

○ **地域の防災担い手育成事業【総務局事業】（20,948<全市>）**
 地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。

○ **町の防災組織活動費補助金【総務局区配】（8,735）**
 町の防災組織が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。

○ **災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（319）**
 災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（177,500<全市>）

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】（33,200<全市>）

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を無料で代行します。

○ 木造住宅耐震事業【建築局事業】（229,503<全市>）

旧耐震基準（昭和56年5月末以前の耐震基準）の木造住宅を対象に耐震診断の実施や、耐震改修工事、除却工事及び防災ベッド等設置に要する費用を補助し、耐震化の取組を促進します。

(2) 地域防災拠点機能強化事業（777）

災害時に地域防災拠点の開設・運営が円滑に行われるよう、会議や研修会を開催するとともに、区役所と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を実施し、地域防災拠点の機能強化を図ります。また、地域防災拠点の防災備蓄庫の資機材等を適切に維持管理します。

ア 地域防災拠点運営委員会委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催しました。併せて、地域防災拠点運営等の功労者に対し表彰を行いました。（5月30日）

イ 実災害を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した「泉区地域防災拠点同時訓練」を実施します。（11月16日）

ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。（7月4日、5日）

エ 実践的な地域防災拠点の運営に向けた対策に関する議論・検討のため、地域防災拠点運営委員長会を開催します。

オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。

（参与説明会：4月15日、動員職員研修：8月6日、14日）

カ 地域防災拠点の防災備蓄庫に保管している防災資機材の維持管理を、計画的に行います。

○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】（2,640）

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理費の一部として奨励助成金を交付します。

○ 災害対策備蓄事業【総務局事業】（974,117<全市>）

発災直後の市民の食料不足等に備え、市民の安全確保に関わる食料及び飲料水等を備蓄します。また、期限を迎える食料を確認し、更新計画に則り、更新するとともに、効率かつ恒久的な備蓄サイクルを構築します。

○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】（935<全市>）

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱リーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図りま

(3) 防災体制の整備・強化事業（2,028）

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行えるよう、地域防災拠点や関係機関と連携を強化するとともに、区災害対策本部運営訓練や研修を実施し、職員の防災意識向上を図ります。また、区災害対策本部の資機材等を適切に維持管理します。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催しました。 （書面開催：8月21日）

イ 震災対応能力の向上を図るため、関係機関等と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。 （研修：9月26日、訓練：1月）

また、実災害を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した「泉区地域防災拠点同時訓練」を実施します。（再掲）

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、泉土木事務所、泉警察署、泉消防署等と連携した風水害情報受伝達訓練を実施しました。 （6月10日）

また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう、風水害対策訓練を実施しました。

（6月25日）

エ 区職員を対象に、区防災計画等についての研修会を実施しました。（5月20日、22日）

オ 区災害対策本部の運営に必要な資機材等を整備し、適切に維持管理します。

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を維持管理します。

(4) 災害時医療調整・保健活動事業（495）

災害発生時に地域防災拠点を巡回する、医療救護隊及び保健活動グループの備蓄品を確保します。また、泉区の災害時における迅速な医療体制構築のため、区内医療機関等と連携して連絡会議や通信訓練等を実施するとともに、区民に災害時の医療提供体制について周知します。

ア 泉区災害医療連絡会議の開催 （1月22日）

イ のぼり旗訓練及び通信訓練の実施 （10月20～22日、3月11日）

ウ 医療救護隊及びYナース向け訓練の実施 （2月）

エ 災害時医療に関する啓発活動

オ 災害時診療用の医療用品の管理（消毒薬等）

(5) 災害時ペット対策事業（300）

ア 地域防災拠点訓練や防災イベント等において、災害時のペット同行避難に必要となる物品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知すると共に、地域住民の理解を深めます。 （11月、12月）

イ 地域防災拠点運営委員会に向け、災害時のペット同行避難者の具体的な受入方法等の説明及び拠点内でペット一時飼育場所の設定を働きかけ、円滑な拠点運営及びペット同行避難受入れ体制の整備を支援します。

（拠点総会で説明：5月30日 拠点運営委員研修で説明：7月4日、5日）

ウ 避難してきたペットの受入れに備え、一時飼育場所設営に必要な資器材等をまとめたペット一時飼育場所用開設キットを地域防災拠点に配備します。

2 防犯対策推進事業 地域振興課	R 7 予算額	R 6 予算額
	5, 7 7 3	5, 4 6 2
<p>地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。</p>		
<p>(1) 地域連携事業 (1, 0 9 0)</p>		
<p>ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。</p>		
<p style="text-align: right;">(6月5日、9月10日、12月、2月)</p>		
<p>イ 振り込み詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施します。(安全・安心メールの配信：週1回)</p>		
<p>ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施します。</p>		
<p>エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進していきます。 (迷惑電話防止機器貸出延台数：799台 (7月末時点))</p>		
<p>(2) 地域防犯力支援事業 (3, 2 8 7)</p>		
<p>ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。</p>		
<p style="text-align: right;">(のぼり旗配布数：96団体 290枚 (7月末時点))</p>		
<p>イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。</p>		
<p>ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開します。</p>		
<p>エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付します。 (こども110番プレート配布数：4団体 174枚 (7月末時点))</p>		
<p>(3) 地域防犯対策巡回警備事業 (1, 3 9 6)</p>		
<p>青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。 (5月～3月：52日)</p>		
<p>○ LED防犯灯設置維持管理事業【市民局事業】(654, 387<全市>) 地域の防犯環境向上を図るため、LED防犯灯の設置及び維持管理等を行います。</p>		
<p>○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】(50,400<全市>) 犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。</p>		
<p>○ 地域の防犯力向上緊急対策事業【市民局事業】(620,000<全市>) 自治会町内会等が地域の防犯力向上に向け実施する、防犯パトロール、防犯啓発グッズの購入、センサーライト等の防犯設備機器の整備、防犯講座の開催等の公益的な取組に対して緊急的な補助を行い、地域防犯の取組を支援します。</p>		
<p>○ 落書き防止事業【市民局区配】(250<全市>) 落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。 また、落書き除去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。</p>		

3 交通安全対策推進事業	R7 予算額	R6 予算額
	地域振興課	4,569
<p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。</p> <p>(1) 交通安全対策協議会運営事業（393） 関係機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行います。</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業（865） ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用します。 イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業（3,311） ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換や意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援します。 イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。</p>		

4 自転車等放置防止事業	R7 予算額	R6 予算額
	地域振興課	446
<p>駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図ります。</p> <p>(1) 自転車等放置防止事業（446） 自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。 また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。</p>		

5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 拡充 生活衛生課	R7 予算額 462	R6 予算額 537
<p>「食とくらし」の安全に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発を行います。さらに、地域行事に伴う食品取扱いでの食中毒予防など「食の安全」や社会福祉施設等の健康被害発生防止、ハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」について必要な支援を行います。</p>		
<p>(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業（202）</p>		
<p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を実施します。 <u>（11月3日）</u></p> <p>イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運営の支援を行います。 <u>（8月～10月）</u></p> <p>ウ 地域やボランティア給食を提供する団体の要望に基づき食品衛生出前講習会を開催し、食中毒予防を図ります。 <u>（5月、6月）</u></p> <p>エ 地域のお祭りなどの行事における食中毒を予防するため、行事での食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。 <u>（6月）</u></p> <p>オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施します。 <u>（広報よこはま6月号）</u></p> <p>カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、製造工程に着目した衛生管理手法であるHACCP（ハサップ）の導入・定着支援を行います。 <u>（8回）</u></p>		
<p>(2) ハチ等の駆除支援事業（20）</p>		
<p>ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発します。 <u>（広報よこはま6月号）</u></p> <p>イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行います。また、駆除機材やハチ防護服等の貸出を行います。 <u>（相談件数（6月末時点）ハチ：69件、ネズミ：119件）</u></p>		
<p>(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業（240） 拡充</p>		
<p>ア 散歩での糞尿や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、犬の飼い主が手続きで来所した際などに、犬の適正飼育等のチラシに加え、散歩時の糞持ち帰り袋等を配布し、適正飼育及びマナー向上について普及啓発を行います。</p> <p>イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行います。 <u>（12月26日）</u></p> <p>ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進します。 <u>（4地域）</u></p> <p>エ 保育園児が描く「どうぶつ絵画」を展示し、動物愛護に関する啓発を図ります。 <u>（10月20日～10月25日、区民ホール）</u></p>		

6 区役所環境向上事業 総務課、税務課	R7 予算額	R6 予算額
	7, 442	7, 195
<p>区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組めます。</p>		
<p>(1) 区庁舎等の環境整備 (6, 104)</p>		
<p>区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。</p>		
<p>(2) 泉区人権啓発推進事業 (550)</p>		
<p>人権課題に対する理解と認識を深めることを目的として、区民を対象とした人権啓発講演会及び職員を対象とした研修を実施します。</p>		
<p>(3) 窓口対応職員研修 (250)</p>		
<p>区民サービス向上を目的として、職員を対象とした研修を実施します。 <u>(基礎編：令和7年5月27日～6月30日)</u></p>		
<p>(4) 税務申告窓口サービス向上 (538)</p>		
<p>確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。 <u>(令和8年2月16日～3月16日)</u></p>		

7 区民相談事業	R7 予算額	R6 予算額
	区政推進課	1,093

泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。

(1) 泉区外国籍等区民相談事業 (1,093)

ア 中国語相談 (週1回)

イ ベトナム語等相談 (月2回)

○ 市民相談事業【統合事業費】(1,808)

区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談(法律・公証・交通事故・行政・行政書士)を実施します。

8 引っ越し手続き案内資料の多言語化事業 新規	R7 予算額	R6 予算額
	戸籍課	750

引っ越しの際に区役所各課で行う手続き一覧が記載されている案内資料については、日本語版のみでしたが、これまでよりも文字を大きく多言語化して作成します。

誰にとっても分かりやすく安心して手続きを行えるようにすることで、住みやすい泉区を目指します。

(1) 手続き案内資料の多言語版作成事業 (750) 新規

引っ越し届出の際にお渡しする区の手続き案内資料については、これまで日本語版のみで転入、転出、区間異動、転居など届出により細分化されてきました。案内資料を1枚にまとめ、日本語のほか、英語・ベトナム語・中国語・タイ語・やさしい日本語版へと多言語化するとともに、文字も大きくします。

○ **道路整備事業【道路局区配及び局事業】**

- ・都市計画道路権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）、環状3号線（中田地区）の測量、設計及び用地買収に向けた交渉を行います。
- ・上飯田第354号線（中田北二丁目地区）等区内5箇所、道路整備に向けた用地取得及び道路整備工事の準備等を行います。

○ **河川改修事業【下水道河川局区配及び局事業】**

阿久和川では、橋際橋から慶林橋の区間の河川管理用通路を整備します。また、「まほろば」地区の再整備に向けた設計等を進めます。

○ **下水道整備事業【下水道河川局区配及び局事業】**

- ・和泉町第二公園において、令和6年度に引続き、中和田雨水幹線の整備を行います。
- ・新たに中田南地区の浸水対策として中田南雨水幹線の整備に着手します。
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策を弥生台地区や新橋地区等で行います。
- ・災害時救急病院である国際親善総合病院など4病院に接続する下水道管の耐震化工事を行います。

○ **公園再整備事業【みどり環境局区配】**

- ・弥生台南公園など区内の3公園で遊具の更新など施設改良工事を行いました。
（5～6月完成）
- ・中田町丸の内公園など区内の8公園で新たに遊具の更新など施設改良工事を行います。

施策4 あらゆる世代がいきいきと暮らせるつながりづくり（8事業）

予算額：20,585（R6年度：18,732）

1 泉わくわくプラン推進事業 重点 拡充	R7予算額	R6予算額
	福祉保健課	6,290

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。

また、令和8年度からの第5期計画の策定を行います。区計画の策定をすすめるとともに、地区ごとに住民自らが作成する地区別計画について、区役所、区社協、地域ケアプラザが連携しながら、策定支援を行います。

(1) 計画の推進（2,510）**拡充**

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催します。また、分科会として地域福祉保健計画策定・推進検討会を開催し、地域や関係機関の方々とともに、第5期計画の策定を行います。あわせて、多様性の尊重や幅広い世代の理解を促すため、「やさしい日本語」による概要版の作成等にも取り組みます。

（地域福祉保健推進協議会：7月4日、1月23日
 地域福祉保健計画策定・推進検討会：6月17日、11月
 第5期計画素案 区民意見募集：9月1日～30日
 第5期計画策定：3月）

(2) 計画の周知・啓発（1,700）**拡充**

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画してもらおうため、広報やイベントの開催を通じて、区民に対する周知・啓発を進めます。

毎年2月を推進強化月間と位置付けており、泉わくわくプランの地区別計画に基づく取組を区民の方に知っていただくため、地区ごとの活動をまとめたパネルの展示や地域活動団体によるワークショップなどを行うイベント等を開催します。

第5期計画策定に合わせた講演会の実施、広報の強化を行い、新たな計画の周知と地域福祉についての理解促進を図ります。

（泉わくわくプラン推進イベントの開催：2月
 第5期計画策定に合わせた講演会：2月）

(3) 民生委員・児童委員欠員地区活動支援（310）

地区民児協の活動を補助することにより、欠員地区で安定的な見守り体制を持続させるとともに、欠員地区を担当する民生委員・児童委員の負担感を軽減し、充実した地域福祉につながります。

（補助金対象期間：4～11月）

(4) 民生委員・児童委員担い手確保事業（1, 770）**新規**

令和7年12月の一斉改選に際し、民生委員・児童委員活動の負担軽減を行うとともに、やりがいや達成感を感じられるような支援を行います。次世代の担い手確保につながる取組を行い、地域の安定的な見守り体制を持続させるとともに、充実した地域福祉につなげます。

- | | |
|-------------------|-------|
| ア 民生委員・児童委員委嘱式伝達式 | (12月) |
| イ 退任感謝会 | (1月) |
| ウ 更新版担当区域地図配付 | (3月) |

○ 民生委員・児童委員事業【健康福祉局区配】

令和7年の一斉改選に向けて、新任委員が安心して活動をスタートできる環境を整え、不安感から委員就任を悩んでいる方の後押しにつながるよう、退任した民生委員・児童委員および主任児童委員が一定期間「サポーター」として活動の助言等を行うことにより、経験やノウハウを新任の民生委員等に引き継ぐバトンタッチサポーター（仮称）制度を希望する地区に試行導入します。

2 泉区地域包括ケア推進事業 重点 高齢・障害支援課	R7 予算額	R6 予算額
	1,756	2,092
<p>2025年は団塊の世代が75歳以上となるなど、急激な人口構造の変化の節目の年となるため、引き続き、医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みます。</p>		
<p>(1) わたしのアクション！推進事業（1,026）</p>		
<p>高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成します。加えて、泉区アクションプランの取組を振り返り、国や市の方向性を踏まえ、次期、区アクションプラン策定に向けた準備を進めていくため、有識者、関係機関、関係団体、専門職による連絡会を開催します。 (11月)</p>		
<p>また、多様な主体による生活支援の充実に向けて、移動支援や居場所づくりなど民間企業・施設等によるインフォーマルサービスの検討・創出に関する情報交換会を開催します。 (8月26日)</p>		
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（400）</p> <p>横浜型地域包括ケアシステムの構築に向け、「泉区アクションプラン」に基づく取組を継続します。また、関係者・市民向けに地域包括ケアに関する周知・啓発も行います。さらに、次期、区アクションプランの策定に向けた準備を進めます。</p>		
<p>○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（35,628万円＜全市＞）</p> <p>市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、医療・介護従事者の多職種連携、市民向け講演会、医師向け研修を行います。</p>		
<p>(2) 認知症等地域支援事業（680）</p> <p>区民の認知症予防・介護予防意識を高める啓発を行うとともに、認知症のご本人やご家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、世界アルツハイマー月間に、認知症サポーター養成講座と合わせた認知症普及啓発映画上映会を実施します。認知症に対する正しい知識を持った方（＝認知症サポーター）を増やしていくことで、地域での見守り体制を推進します。 (9月25日)</p>		
<p>○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】（327）</p> <p>認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行います。</p>		

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】（５６０）

○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業【健康福祉局区配】（３４３）

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講座や広報等による啓発活動を実施します。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携により活動を支援します。

さらに、健診、医療、介護データ等を活用し、地域の健康課題を踏まえ、生活習慣病等の重症化予防と生活機能維持の両面から、高齢者一人ひとりの健康課題に着目したフレイル対策を令和６年度の先行３区（南、栄、泉）に加え、令和７年度は新規７区（鶴見、西、中、港南、旭、磯子、瀬谷）（計１０区）で実施します。

(3) 高齢者社会参加支援（５０）

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、個人や団体を対象とした功労者表彰等を支援します。

（１月１５日）

3 健康づくり活動支援事業 拡充	R 7 予算額	R 6 予算額
	福祉保健課	3, 211

健康寿命の延伸に必要な生活習慣（運動・食生活・口腔等）の改善やがん検診及び特定健診受診による生活習慣病予防や疾病の早期発見のために、正しい情報の提供など、保健活動推進員や食生活等改善推進員等地域の関係団体や企業等と連携して、乳幼児期から高齢期まですべての区民が健康に望ましい行動をとりやすくする環境づくりを進めます。

(1) 働き・子育て世代への健康づくり事業（1, 969） **拡充**

- ア 4か月健診の保護者を対象に、歯科衛生士と栄養士による保健指導を実施します。
- イ 3歳児健診の保護者を対象に、ヘルスチェック（骨健康度測定、ベジチェック）や栄養士による保健指導を実施します。
- ウ 赤ちゃん教室で理学療法士による保護者への腰痛予防の講座を行います。（年5回）
- エ 運動啓発のための動画を配信し、地域に広く周知していきます。

YouTube での運動動画広告：5～9月、視聴回数3.6万回（6月末時点）
保健活動推進員全体研修：4月22日、参加者95名
親子 de わくわく！げんきまつり内講座：6月8日、参加者167名
- オ 歯科健診啓発媒体を作成し、地域に周知、配信します。（9月）

(2) 食習慣の改善事業（469）

- ア 生活習慣病の予防のための、個別の食生活相談を行います。
- イ 区内野菜生産者や食生活等改善推進員等、地域人材と連携し区域の食育講座を実施します。
（10月20日）
- ウ 食生活等改善推進員会の協力を得て、地域で食育講座を開催します。（年4回）

(3) 生活習慣改善・がん検診啓発事業（773）

- ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員会、食生活等改善推進員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「親子 de わくわく！げんきまつり」（旧「みんなの健康アップ！フェスティバル」）を実施しました。（6月8日、来場者542名）
- イ 区庁舎1階の健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。
- ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。

○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局・医療局区配】（1, 405）

健康増進計画である健康横浜21に基づき、「生活習慣の改善に向けた取組」、「生活習慣病の発症予防や重症化予防の取組」、「健康に望ましい行動を取りやすくする環境づくり」、歯科口腔保健の推進、食育の推進を進めます。

○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】（285）

- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。
- ・食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施します。

○ 感染症対策事業【医療局区配】（325）

- ・区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。
- ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催します。

コラム① 親子deわくわく！げんきまつり ～働き・子育て世代への健康意識を育む～

横浜市では、生活習慣病の予防をはじめとする市民の健康課題に総合的に取り組むため「第3期健康横浜21」を策定しています。

泉区でもこの方針に基づき、地域に根差した取組を進めています。

今年度は、若年層からの健康意識の醸成を目的に、6月8日（日）に区役所1階区民ホールで健康啓発イベント「親子deわくわく！げんきまつり」を初開催しました。



地域子育て支援拠点すきっぷや、幼稚園、保育園も周知に御協力頂きました。



人気の遊具ふわふわドームやいっずんも登場しました。

昨年度の健康啓発イベントは平日開催で高齢者の参加が中心でしたが、今回は子育て世代の参加を促すため、日曜開催で親子で楽しめる企画を多数実施しました。さらに、関係団体と連携して骨健康度測定や野菜摂取量測定（ベジチェック）、各種相談、講座や歩幅体験などの運動啓発など、パパやママ向けの健康チェックも行い、参加者は20～40代を主に過去最高の542人にのびりました。



歯科医師会のフッ素塗布



運動講座は大人も子どもも楽しく汗をかきました。



医師会や薬剤師会の相談ブースでは腰痛の相談も。



野菜釣りゲームなど食生活等改善推進員や保健活動推進員の皆さんも大活躍しました。



運動量を上げる歩幅の体験コーナー



泉消防署ではピカピカの消防車や起震車に大人も楽しんでいました。

参加者からは「健康について考える良い機会になった」という声とともに「身近な場所で親子で楽しめるイベントがあってよかった」という声も多数寄せられ、“子育てに優しいまち泉区”の実現に向けた一歩となりました。今後も、健康づくりと地域の魅力向上を両立させる取組を継続していきます。

4 障害児・者社会参加促進支援事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	高年齢・障害支援課	1, 506

障害や疾病の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者、精神疾患患者及び難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援します。

(1) 泉ふれあいシールラリー (1, 310)

障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催します。

障害のある方々が日頃活動している区内の障害福祉事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活や活動の一端を知っていただき、障害への理解を深めます。また、障害福祉事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方とのやり取りを通じた交流の機会とし、障害当事者の社会参加促進を支援します。 (11月13日～12月12日)

(2) 自主製品等販売活動支援事業 (170)

様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害当事者の社会参加を促進します。

- ・区庁舎区民ホール (12 団体、週 5 日)
- ・市営地下鉄戸塚駅 (月 3 ～ 6 回程度)
- ・市営地下鉄立場駅 (月 2 回程度)

(3) 難病支援 (26)

難病患者とその家族を対象とする交流会の開催にあたり、支援ボランティアを派遣し参加しやすい環境を整備します。 (年 9 回)

○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】(876, 398<全市>)

居住者の利用環境改善のため、令和 6 年度から続く A 棟改修工事を完了します。8 年度以降は、管理棟改修工事などを行う予定です。

5 いずみっこ子育て支援事業 拡充 こども家庭支援課	R7 予算額 1, 416千円	R6 予算額 1, 910千円
<p>養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができることを目指し、養育者が安心して乳幼児健診を受けるとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境を整えます。</p>		
<p>(1) 乳幼児健診等保育サポート事業 (405) 拡充</p>		
<p>乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートします。また、乳幼児健診後、成長発達の経過観察が必要な乳幼児を対象に経過健診を実施していますが、その際、養育者から多く寄せられる、離乳食や食事に関する相談に対して栄養士を配置し、その場で解決できる体制を整えます。</p> <p style="text-align: right;">〔 乳幼児健診年 51 回 : <u>16 回開催 (7 月末時点)</u> 経過健診年 12 回 : <u>4 回開催 (7 月末時点)</u> 〕</p>		
<p>(2) 子育て支援情報提供事業 (346)</p>		
<p>ア ウェブサイトでの子育て情報の発信</p>		
<p>泉区のプロモーションサイトである「いずみくらし」及び泉区役所ホームページ上の子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信します。</p>		
<p>イ 子育てガイドブックの印刷</p>		
<p>地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちょこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布します。</p>		
<p>ウ 情報提供・発信の強化</p>		
<p>こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の面談時等にタブレット機器を活用した情報提供・発信を行います。また、窓口の情報発信用モニターや乳幼児健診会場のデジタルサイネージを活用して、情報発信を強化し、養育者に必要な情報の整備を行います。</p>		
<p>(3) 外国籍等区民への子育て支援事業 (45)</p>		
<p>外国籍等区民に対して、妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるためのサポート時や、乳幼児健診後のフォロー及び個別心理対応等が必要となった児童を対象に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行います。〈ベトナム語・中国語〉</p> <p style="text-align: right;">(年 7 回 : <u>0 回 (7 月末時点)</u>)</p>		
<p>(4) 地域子育て支援拠点親子の居場所充実事業 (620) 新規</p>		
<p>いずみ中央にある地域子育て支援拠点にアクセスしづらい方向けに、地域子育て支援拠点の親子の居場所を泉地域活動ホームかがやきで出張開催し(「おやこであそぼう! すきっぷ出張ひろば@かがやき」)、より身近な場所で子どもや養育者が気軽に集え、相談や地域で交流できる機会の充実を図ります。</p> <p style="text-align: right;">(年 24 回 : <u>8 回開催 (7 月末時点)</u>)</p>		

6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 重点 こども家庭支援課	R7 予算額	R6 予算額
	4, 151千円	3, 120千円
<p>こどもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない、孤立しない子育て支援の充実を図ります。</p>		
<p>(1) パパ・ママ子育て支援事業 (1, 147)</p>		
<p>ア いいKAGEN (かげん) な子育てプレクラス</p>		
<p>出産を控えた方と出産した方を対象に、産婦同志や妊婦との交流、専門職の講話を通して子育てのイメージづくりを図ります。 (年12回：4回開催(7月末時点))</p>		
<p>母親・両親教室各回の外部講師の情報共有を図り、効果的な教室運営を検討することを目的に講師間連絡会を開催しました。 (6月3日)</p>		
<p>イ 赤ちゃん教室</p>		
<p>区内10か所の会場で、初めて子育てを行う養育者を対象に、育児相談、健康教育(離乳食、虫歯予防、事故予防等)や仲間づくりをすすめ子育てを支援します。また、地域住民が運営協力者として従事します。 (年100回：30回開催(7月末時点))</p>		
<p>(2) 地域の子育て支援力向上事業 (1, 934)</p>		
<p>ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信</p>		
<p>子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりを推進するため、区民の方や関係機関へ子育てを応援するメッセージ「子育て応援マーク」のチャームやステッカーの配布、PR動画の配信を行い幅広く周知に取り組みます。</p>		
<p>イ 子育てに関する実態調査</p>		
<p>令和6年度に実施した子育てアンケート調査結果のポイントを子育て支援者連絡会(5月開催)で報告しました。今後、調査結果の概要版を作成するとともに、地域や子育て中の養育者に周知し、アンケート結果から見えてきた課題に対する取組を進めます。</p>		
<p>(3) 子ども虐待予防事業 (550)</p>		
<p>ア エリア別要保護児童対策地域協議会</p>		
<p>より地域に根差したネットワークの構築や連携の強化とし、泉区を5エリアに分け、令和7年度、令和8年度の2か年で全エリア巡回開催します。 (令和7年度：2エリア)</p>		
<p>イ 心理職による養育者面接「ママパパカウンセリング」</p>		
<p>児童虐待の予防を目的に、子育ての負担や不安のある養育者に対して、心理職による面接を行います。また、対象者が集中して相談できるよう保育協力者を配置します。</p>		
<p>(年36回：12回開催(7月末時点))</p>		
<p>(4) 乳幼児期からの思春期保健事業 (520) 新規</p>		
<p>保育施設・幼稚園、学校関係・関係機関等子どもに関わる支援者が、子どもの健やかな成長に必要な親子の愛着形成や子どもが自己肯定感や生きる力を身に付けていくための教育について学び、実践できるよう支援することを目的に連絡会を開催します。</p>		
<p>(年4回：2回開催(7月末時点))</p>		
<p>養育者や地域住民、子どもに関わる支援者を対象に、親子の愛着形成と子どもの自己肯定感を育む教育に関する講演会を開催します。 (9月26日)</p>		

コラム② 「子育て応援マーク」でつなぐ地域の輪

子育て応援マークの成り立ち

泉区では、地域の乳幼児関係機関や主任児童員など様々な子育て支援の方々が集まっている「子育て支援ネットワーク連絡会」（区内8エリア）で、こども関係の情報共有やイベント実施等、エリアの特長を活かした子育て支援の取組が行われています。

このネットワークの意見として、「子育てを温かく見守ってほしい人」や「応援したい気持ちのある人」がお互いにつながることができる【子育て応援マーク】が生まれました。子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりを推進するため、区民の方や関係機関・事業所等へチャームの配布や同じデザインのステッカーの貼付にご協力をいただいています。

地域全体でこどもの健やかな育ちを応援し、ゆるやかな形で子育て家庭を温かく見守る地域づくりを推進しています。



地域の子育て支援力を高める取組

「子育て応援チャーム」を作成・配布することで、こどもや子育て家庭と、温かく見守ってくださる地域の皆さまとの間に、緩やかなつながりが生まれるよう取り組んでいます。こうした活動を通じて、地域の中で子育てを応援する輪を広げることに努めており、認知度も少しずつ高まってきていると感じています。また、「子育て応援ステッカー」を作成し、区内の事業所等に貼付のご協力をお願いすることで、地域全体で子育てを支える機運の醸成を図っています。



子育て応援チャーム：約 15,500 個配布
 子育て応援ステッカー：約 600 枚配布（令和7年7月末時点）

「ステッカーの貼付を依頼している事業所等」



動画によるPR

地域の皆さまに取組を知っていただくため、PR動画を活用し周知を図っています。

7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 こども家庭支援課	R7 予算額	R6 予算額
	1,336千円	1,366千円
<p>保育施設・幼稚園等においては、在園児の保育のみでなく、地域における子育て支援の推進も求められています。子育て支援機関と連携を図りながら、保育施設・幼稚園等を利用していない世帯が安心して子育てできる環境を整えるとともに、効果的な情報発信や保育ニーズへのきめ細かな対応など一体的な子育て支援を進めることで、待機児童ゼロの継続や保育の必要性が高い保留児童の解消につなげていきます。</p>		
<p>(1) 保育施設・幼稚園等との協働による保育施設PR事業（325） 保育施設・幼稚園等と地域子育て支援拠点が協働し、入所に向けた各施設の紹介パネルの展示や保育士等による絵本の読み聞かせ等の企画実施に加え、地域で実施されている子育て支援事業について情報発信するイベント「いずみっこひろば」を開催します。 <u>（9月9日～13日）</u></p>		
<p>(2) 保育園地域支援事業（279） 市立和泉保育園や市立北上飯田保育園において、保育施設・幼稚園等を利用していない地域の子育て世帯に対して、気軽に相談や情報交換ができるような居場所を提供するとともに、こどもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座を行います。 <u>（年85回：18回開催（6月末時点））</u></p>		
<p>(3) 職場復帰講座（96） 育児休業等からの職場復帰を希望する子育て世帯を対象に、職場復帰の際に直面する課題の解決や不安の解消に向けて相談や意見交換を行う講座を開催します。（2月）</p>		
<p>(4) 保育サービス等の情報発信（636） 保育施設・幼稚園等に関する様々な情報を冊子やウェブサイト等を通じて情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによるきめ細かな相談等を通じて、多様な保育ニーズに対応します。</p>		

8 元気に育て！子育て子育て応援事業 こども家庭支援課	R7 予算額	R6 予算額
	919千円	1,318千円
<p>「子育てに優しいまち泉区」を目指して、地域の子育て支援の事業への利用促進及び活動の充実を図ることにより、泉区での子育て、子育てを応援します。また、学校等に悩みを抱えている児童生徒とその保護者の支援及び、不登校児童生徒を支援している事業者の活動を支援します。</p>		
<p>(1) お出かけ応援シールラリー（772）</p>		
<p>泉区内に設置されている、「親子が遊びや交流を経験し、子育て相談や子育て情報等を得ることができる施設」の認知度向上と、実際にその会場に足を運ぶきっかけ作りを目的として、4か月児健診を受診した乳児及びその養育者を対象に、地域で子育て支援を実施している会場を巡るシールラリーを実施します。</p>		
<p>(2) 不登校・ひきこもり事業者活動支援事業（147）</p>		
<p>ア 講演会等の開催</p>		
<p>不登校児童生徒とその保護者等悩みを抱えている方々に向けて、社会的自立のきっかけにつながることを目的とした講演会を開催します。また、不登校児童生徒を支援している事業者・団体を対象とした研修会を開催し活動を支援します。 (年2回)</p>		
<p>イ 連絡会の開催</p>		
<p>不登校児童生徒を支援している事業者・団体や学校関係者・関係機関等との連携強化や居場所等の充実を図るため意見交換会等連絡会を開催します。 (年3回：1回開催（7月末時点）)</p>		
<p>○ 不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】（1,088,776<全市>） 不登校児童生徒の居場所について、公民連携（業務委託）による教育支援センターとしてハートフル西部（令和5年10月）を開設しました。令和6年4月からは、泉区内（最寄り駅：相鉄線いずみ野駅）に、常設の拠点が開設されました。</p>		

○ **生活保護事業【健康福祉局区配】**（2, 738, 748）

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

（2,350世帯 2,956人（7月末時点））

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配】**（8, 835）

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

（延相談者：231人（7月末時点））

○ **寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】**（32, 139）

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施します。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施します。

・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施

利用者1人あたり週2回

利用登録者14人、延利用者232人（7月末時点）

・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施

利用者1人あたり週2回

利用登録者44人、延利用者430人（7月末時点）

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】**（907）

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指します。

（利用者14人、延個別相談回数44回（7月末時点））

令和7年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況

(予算額 (千円))

4つの施策ごとに掲載

各施策の予算額

施策● □□□□□□□□ (▲事業) 予算額：〇〇,〇〇〇 (R6年度：〇〇,〇〇〇)

1	□□□□□□□□事業 重点	R7 予算額	R6 予算額
	~~~~~課	〇, 〇〇〇	〇, 〇〇〇

自主企画事業名

各事業の予算額

~~~~~  
~~~~~

各取組項目

(1) □□□□□□□□ (〇, 〇〇〇) **拡充**

各取組の予算額

~~~~~  
~~~~~

① 実績、実施予定等

(~~~:〇月)

(2) □□□□□□□□ (〇, 〇〇〇)

~~~~~  
~~~~~ (全〇回:〇月)

統合事業

○ □□□□□事業【統合事業費】(〇, 〇〇〇)  
~~~~~  
~~~~~ (〇月)

区配または局事業

泉区予算額または全市予算額

○ □□□□□事業【~~~局区配】(〇, 〇〇〇)  
~~~~~  
~~~~~

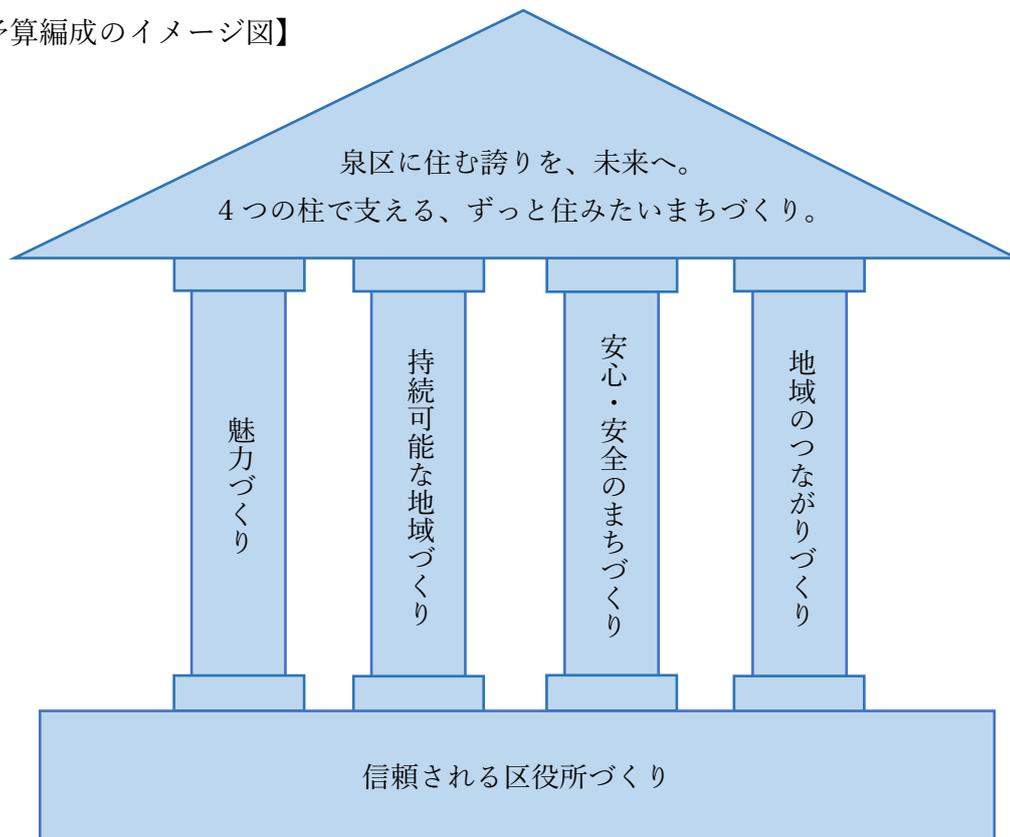
## 令和 8 年度 泉区予算編成の考え方について

泉区は、令和 8 年度に区制 40 周年という大きな節目を迎えます。この好機に、これまで築いてきた絆を大切に、地域の皆様とともに泉区全体の更なる活性化に向け、取り組んでいきます。未来への期待感が高まる取組に繋げるべく、職位や所属に捉われない連携を図っていきます。隣接する瀬谷区・旭区の旧上瀬谷通信施設で行われる GREEN × EXPO 2027 や旧深谷通信所に係る都市計画決定に向けた動きなども踏まえ、都市計画マスタープランにおける区別計画の検討を進め、より魅力的なまちづくりに向けて、取り組んでいきます。

また、子育て世代をはじめ、あらゆる世代の区民の皆様から共感・納得いただける施策を引き続き展開していく必要があります。

令和 8 年度の予算編成にあたっては、全市的な方針等も踏まえながら、前例にとらわれない議論を実施し、創造と転換による歳出改革に取り組むとともに、市民目線とデータを重視した事業、取組を進めていきます。

## 【予算編成のイメージ図】



詳しくは  
泉わくわくプランの素案をご覧ください！

#### 素案掲載場所

泉区役所ホームページ



泉区役所ホームページ  
(9/1～閲覧可能です)



#### 素案閲覧場所

泉区役所(3階福祉保健課 312 窓口、1階広報相談係 101 窓口)、  
泉区社会福祉協議会、泉区内の地域ケアプラザ・コミュニティハウス・  
地区センター

#### 提出方法

以下のいずれかの方法でご意見をお寄せください。

#### 横浜市電子申請・届出システム

右の二次元コードよりアクセスいただき、  
入力してください。



横浜市電子申請・届出システム  
(9/1～閲覧可能です)

メール：[iz-chifuku@city.yokohama.lg.jp](mailto:iz-chifuku@city.yokohama.lg.jp)

FAX：045-800-2516

窓口提出：泉区役所福祉保健課(3階 312 窓口)

郵送：〒245-0024

泉区和泉中央北 5-1-1 泉区役所福祉保健課 宛て

※ メール・FAX・窓口提出・郵送の場合、書式等は問いません。  
(ホームページに掲載している区民意見募集記入用紙をご活用いただいても構いません。)  
※いただいたご意見につきましては個別に回答いたしませんのでご了承ください。

#### 問い合わせ



泉区役所 福祉保健課 事業企画担当  
TEL:045-800-2433 FAX:045-800-2516  
メール：[iz-chifuku@city.yokohama.lg.jp](mailto:iz-chifuku@city.yokohama.lg.jp)

#### 概要版

## 区民意見募集

### 第5期 泉わくわくプラン



泉区地域福祉保健計画

～ 区計画 素案 ～

泉わくわくプラン推進キャラクター  
いずちゃん

あなたの声が、泉区の未来をつくります！

「誰もが安心して暮らせるまち」に向けて、  
ぜひご意見をお寄せください！

#### 募集期間

令和7年9月1日(月)から  
令和7年9月30日(火)まで

#### 泉わくわくプランとは

地域・関係機関・行政が共に  
誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

泉わくわくプランは、高齢者、障害のある方、子育て世代だけでなく、すべての区民が安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域住民・関係機関・行政が協力して取り組む計画です。

第5期計画は令和8年度から令和12年度の5か年を計画期間としています。地域のつながりや支え合いを強化することで、孤立や不安を防ぎ、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを進めていくことが目的です。

## 計画を推進していくために

誰もが互いに支え助け合える関係を作り、安心して暮らせるまちを実現するためには、地域住民と行政、関係機関・団体等が協力して地域づくりに取り組む必要があります。

地域住民と行政、関係機関・団体等が現状や課題を明らかにし、より良いまちづくりに向けた目標を共有することで、同じ方向を見据えて、それぞれの役割に応じた取組を進めていくことができます。

地域住民

【基本理念】

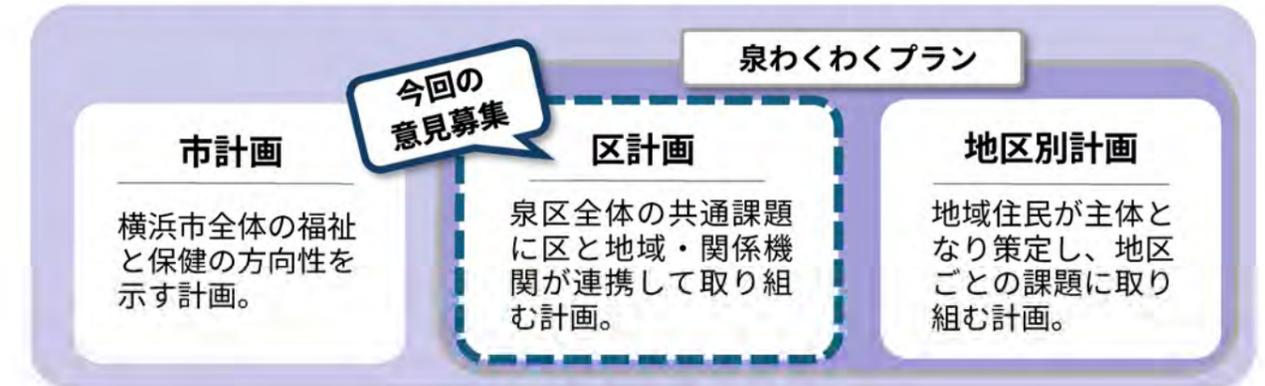
互いに支え助け合う！  
誰もが安心して暮らせるまち泉

関係機関

行政

## 地域福祉保健計画の全体像

横浜市の地域福祉保健計画は、市計画・区計画・地区別計画の3層で構成されています。これらの計画が連携しながら、地域の多様な課題に向き合い、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めています。



## 推進の柱

### 基本理念を実現するための3つの「推進の柱」

子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる泉区を目指し、健康づくりや地域での見守りなどの様々な取組を、泉わくわくプランでは3つの柱を中心にまとめています。

### 推進の柱 1

#### 健やかに過ごせるまち

すべての世代が健康で自分らしく暮らし続けられるまちに向けて、健康づくりや介護予防の推進、災害時の備え、子育て支援の充実などに取り組めます。地域全体で支え合い、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

#### 重点項目

健やかに暮らし続けるための取組を進める  
自分らしく過ごせる地域づくりを進める  
みんなで安心・安全な地域づくりに取り組む

### 推進の柱 2

#### 必要な支援が届くまち

困りごとを抱える人が孤立せず、必要な支援につながるまちに向けて、相談窓口の周知や見守り活動の支援、支援者のスキル向上、関係機関の連携強化などに取り組み、一人ひとりに寄り添った支援体制を整えます。

#### 重点項目

困りごとを支援につなぐ  
みんなで支援する仕組みを整える  
一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える

### 推進の柱 3

#### 人と人、活動と活動がつながるまち

多様な人々が交流し、地域活動に参加しやすいまちに向けて、世代や立場を超えたつながりの機会づくり、地域活動の担い手の育成、ICTを活用した情報発信などに取り組めます。誰もが地域の一員として関われる泉区を目指します。

#### 重点項目

多様性を理解し、つながる機会を作る  
参加する人を増やす  
担い手を増やす